

○恵那市市民評価委員会設置要綱

平成22年10月1日告示第100号の2

改正

平成23年3月31日告示第26号

恵那市市民評価委員会設置要綱

題名改正〔平成23年告示26号〕

(設置)

第1条 この要綱は、行政外部の視点から事務事業の評価を行うことにより、評価の客観性及び信頼性の向上と簡素で効率的な行政体制の確立を図るため、恵那市市民評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

一部改正〔平成23年告示26号〕

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 市が実施する行政評価の結果について評価すること。
- (2) 行政評価の仕組み及び手法の改善について、調査審議すること。

一部改正〔平成23年告示26号〕

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以下で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市民を代表する者
- (2) 国又は他の地方公共団体の職員
- (3) 学識経験を有する者

3 委員の任期は、2年間とし再任を妨げない。

4 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員会に、委員長及び副委員長を各1人置き、委員の互選によりこれを定める。

6 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

7 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

8 委員会にオブザーバーを置くことができる。オブザーバーは、専門的な知識又は経験を有する者とし、委員長の求めに応じて会議に出席し、専門的見地から審議に関する助言又は協力を行うものとする。

一部改正〔平成23年告示26号〕

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長が必要に応じて招集する。ただし、委員任命後最初の委員会は、市長が招集する。

2 会議の議長は、委員長が務める。

3 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

4 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又はこれらの者から必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第5条 委員会の庶務は、企画部企画課において処理する。

(補則)

第6条 この要綱に定めるもののほか、その他必要な事項は別に定める。

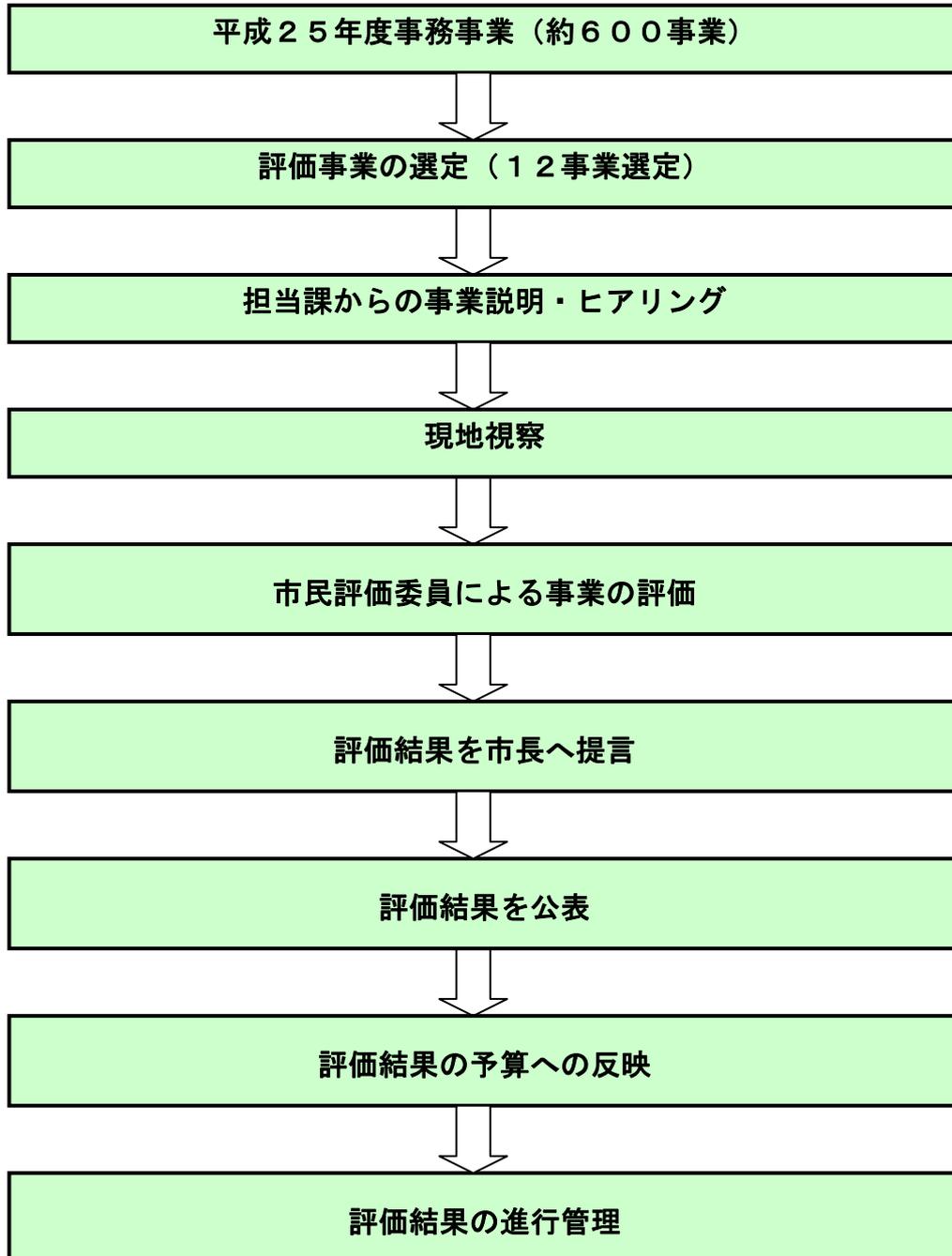
附 則

この告示は、平成22年10月1日から施行する。

附 則 (平成23年3月31日告示第26号)

この告示は、平成23年4月1日から施行する。

市民評価委員会による事務事業評価のプロセス



平成25年度 恵那市市民評価委員会スケジュール

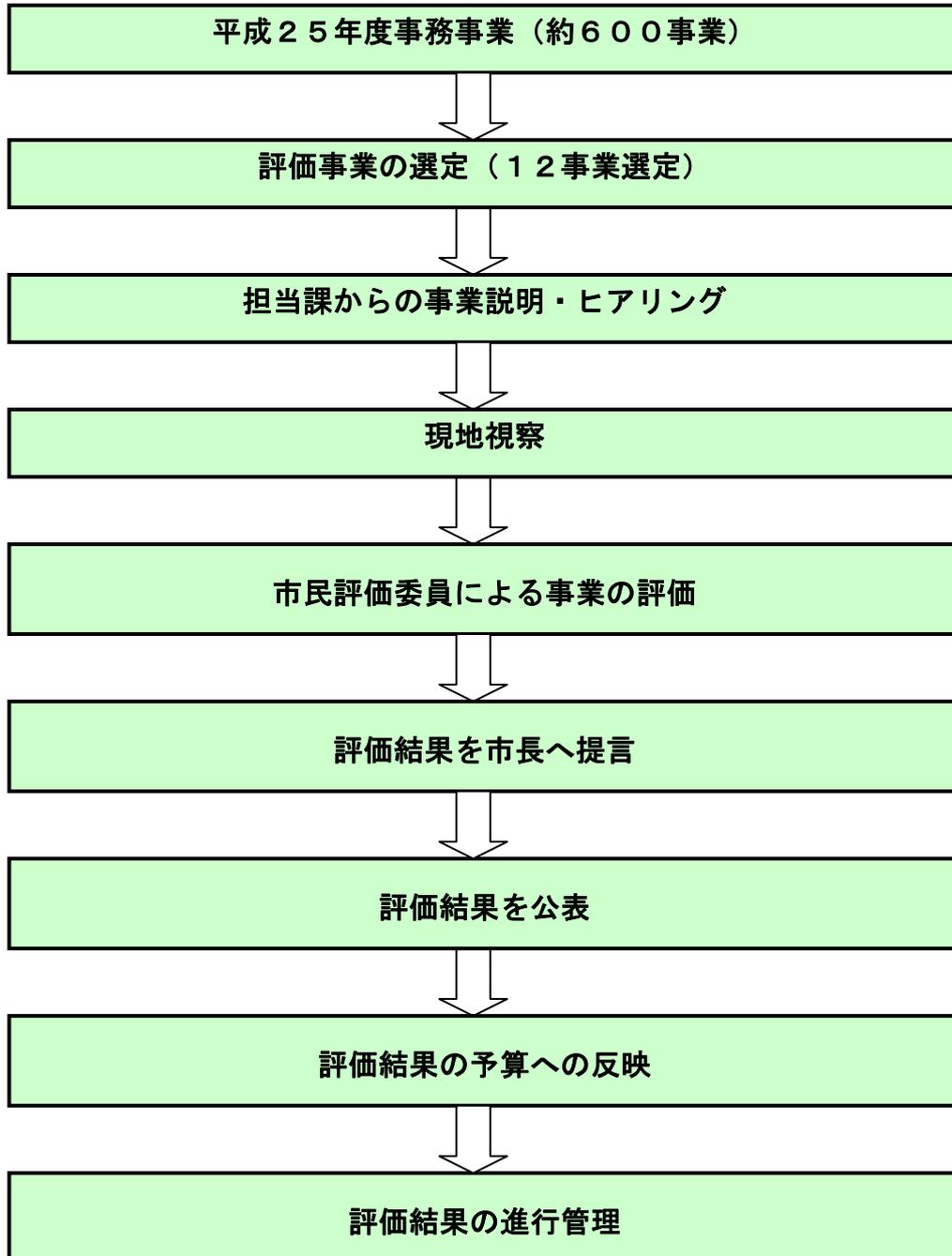
会議	日時	内容
第1回	6月10日	①委嘱書の交付 ②委員長・副委員長の互選 ③恵那市市民評価委員会について ④恵那市の行政評価について ⑤評価事業の選定について
第2回	7月上旬	①評価事業の決定 ②評価の方法について
第3回	8月中旬	担当課からの事業説明・ヒアリング(6事業)
第4回	8月中旬	担当課からの事業説明・ヒアリング(6事業)
第5回	9月中旬	評価結果の取りまとめ
第6回	9月下旬	評価結果の取りまとめ
第7回	10月上旬	提言書(案)の作成
	10月下旬	市長へ提言書の提出
第8回	3月中旬	平成25年度評価事業の対応状況

平成25年度市民評価委員会名簿

	氏名	選出団体
1	市川 美彦	恵那市市民評価委員会
2	大竹 典子	公募
3	奥村 ひとみ	公募
4	田口 譲	恵那市市民評価委員会
5	柘植 麻美	恵那市市民評価委員会
6	平野 未帆	恵那市市民評価委員会
7	宮地 政臣	恵那市市民評価委員会
8	三輪 哲司	恵南商工会
9	山田 基	恵那商工会議所
	竹内 泰夫	政策評価研究所（オブザーバー）

※あいうえお順に表記。敬称略。

市民評価委員会による事務事業評価のプロセス

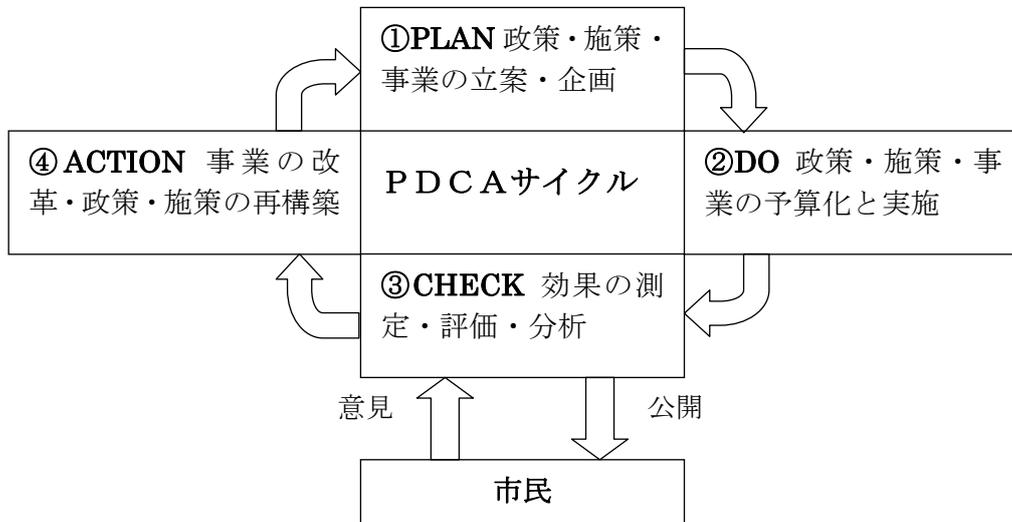


平成25年度 恵那市市民評価委員会スケジュール

会議	日時	内容
第1回	6月10日	<ul style="list-style-type: none"> ①委嘱書の交付 ②委員長・副委員長の互選 ③恵那市市民評価委員会について ④恵那市の行政評価について ⑤評価事業の選定について
第2回	7月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ①評価事業の決定 ②評価の方法について
第3回	8月中旬	担当課からの事業説明・ヒアリング(6事業)
第4回	8月中旬	担当課からの事業説明・ヒアリング(6事業)
第5回	9月中旬	評価結果の取りまとめ
第6回	9月下旬	評価結果の取りまとめ
第7回	10月上旬	提言書(案)の作成
	10月下旬	市長へ提言書の提出
第8回	3月中旬	平成25年度評価事業の対応状況

恵那市の行政評価制度

P D C A サイクル



■行政評価制度の基本的な考え方

行政評価とは、一般的には「行政活動を一定の基準・視点にしたがって評価し、その結果を改善に結びつける手法」と定義されています。要するに、やりっ放しにしないということです。「計画よりも結果。予算よりも決算。税金が実際にどのように使われ、仕事の初期の目的が達成されたかを評価する。その結果を次の計画・改善につなげることが大事」といった観点から、行政評価は重要であるといえます。現在、全国の多くの自治体で行政評価が注目され、導入されています。

今までは、新しい施策を計画（PLAN）するときには、慎重な検討を行い実施（DO）してきました。しかし、昨今のように社会の状況変化が激しく、市民ニーズも多様で複雑になってくると、当初、有効だった施策がいつまでも有効であるという保証はなくなってきました。実際に、目指す効果が現在の時点でもきちんとあらわれているのか、市民の役に立っているのかを、検証・評価（CHECK）し、着実に改善（ACTION）していかないと、行政活動が本来の目的を達成できなくなってきました。

この評価（CHECK）のプロセスを統一的な基準を設けて客観的に行うことが「行政評価」であり、効果的な行政活動を行ううえで必要な仕組みです。

■行政評価の分類

行政評価は『政策評価』、『施策評価』、『事務事業評価』の大きく3段階に分類されます。

総合計画に示される政策を評価する『政策評価』。これは政策指標・施策の達成度・市民ニーズや環境変化を踏まえた総合評価で、政策推進の方向性・施策の重点化を導き出すものです。

政策実現のための手段となる施策を評価する『施策評価』。これは事務事業の達成状況と課題を確認し政策への貢献度を踏まえた評価で、施策の方向性・事務事業の優先度を導き出すものです。

施策達成のための手段となる事務事業を評価する『事務事業評価』。これは事業の概要や各種指標の設定、指標値の把握や分析をする中で、事業の見直しや次年度に向けた改革・改善を行うものです。事務事業評価の方法も一律ではなく、公共事業のように効果が重要なものは事前評価を重点的に行い、行政の行動や結果が重要なものは事後評価を重点的に行います。

■恵那市の行政評価の目的

①地域のあるべき姿について市民と情報を共有し、行政と市民との協働によるまちづくりを促進します。

②地域経営の視点に立ち、政策・施策の戦略的展開を図ります。

③事業の絶えざる改革改善によって、事業の有効性、効率性、行政サービス品質を向上させ、市民満足度の向上を図ります。

④評価結果を予算編成、定員配置に反映させ、総合計画、予算編成、行政評価が連携した行政運営を推進します。

■ 恵那市の行政評価の歩み

平成18年度	行政評価委員会の設置。事務事業評価の試行。(担当課：約700事業 委員会：24事業)
平成19年度	事務事業評価の本格稼働。(担当課：約700事業 委員会：23事業) 恵那市の経営発刊。
平成20年度	事前評価の試行。(委員会：8事業) 施策評価公表。恵那市の経営発刊
平成21年度	事前評価の実施。(委員会：6事業) 施策評価公表 事務事業評価公表 恵那市の経営発刊
平成22年度	外部評価を試行的に実施。(4事業) 施策評価公表 事務事業評価公表 恵那市の経営発刊
平成23年度	市民評価委員会を設置し、外部評価を実施(12事業) 施策評価公表 事務事業評価公表 恵那市の経営発刊
平成24年度	外部評価を実施(12事業) 施策評価公表 事務事業評価公表 恵那 市の経営発刊

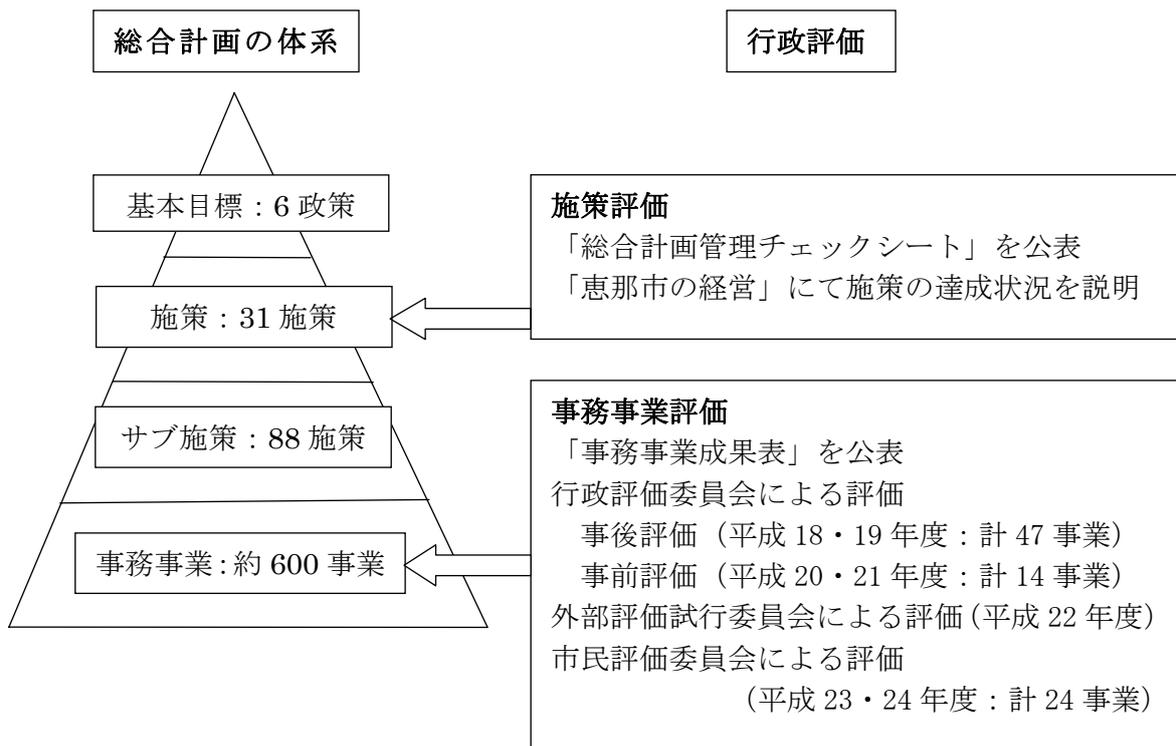
恵那市の行政評価への取り組みは平成13年度より検討を行い、平成18年度より本格的に事務事業評価と施策評価に取り組んできました。

事務事業評価につきましては、担当課で一次評価を行います。また平成21年度より事務事業成果表を恵那市ホームページにて公表しています。

施策評価につきましては総合計画管理チェックシートにより、施策推進責任者である担当課長のレベルで、施策を達成するための事務事業群と、総合計画めざそう値の推移を見ながら、施策全般の評価を行います。評価結果につきましては、平成19年度より総合計画管理チェックシートを抜粋し作成した「恵那市の経営」の「第1章総合計画前期基本計画の達成状況」にて公表を行い、平成20年度より総合計画管理チェックシートも恵那市ホームページにて公表しています。

行政評価委員会は平成18年度に設置され、平成18・19年度には事後評価として計47の事務事業の評価を行い、平成20・21年度には事前評価として計14の新規事務事業の評価を行いました。

さらに平成22年度には外部評価試行委員会を設置し、行政評価委員会で選定した4事業について試行的に評価を行いました。平成23年度からは、外部評価試行委員会の提言をもとに市民評価委員会を設置し、平成23年度、平成24年度とそれぞれ12事業の外部評価を実施しました。



■ 推進体制

（1）庁内の推進体制

行政評価委員会の設置

目的・・・ 行政評価制度の構築。恵那市にとって効果的かつ効率的な制度の構築を目指します。

組織・・・ 副市長・教育長・総務部長・企画部長・市民福祉部長・医療管理部長・経済部長・建設部長・水道環境部長・教育次長・会計管理者・消防長・財務課長

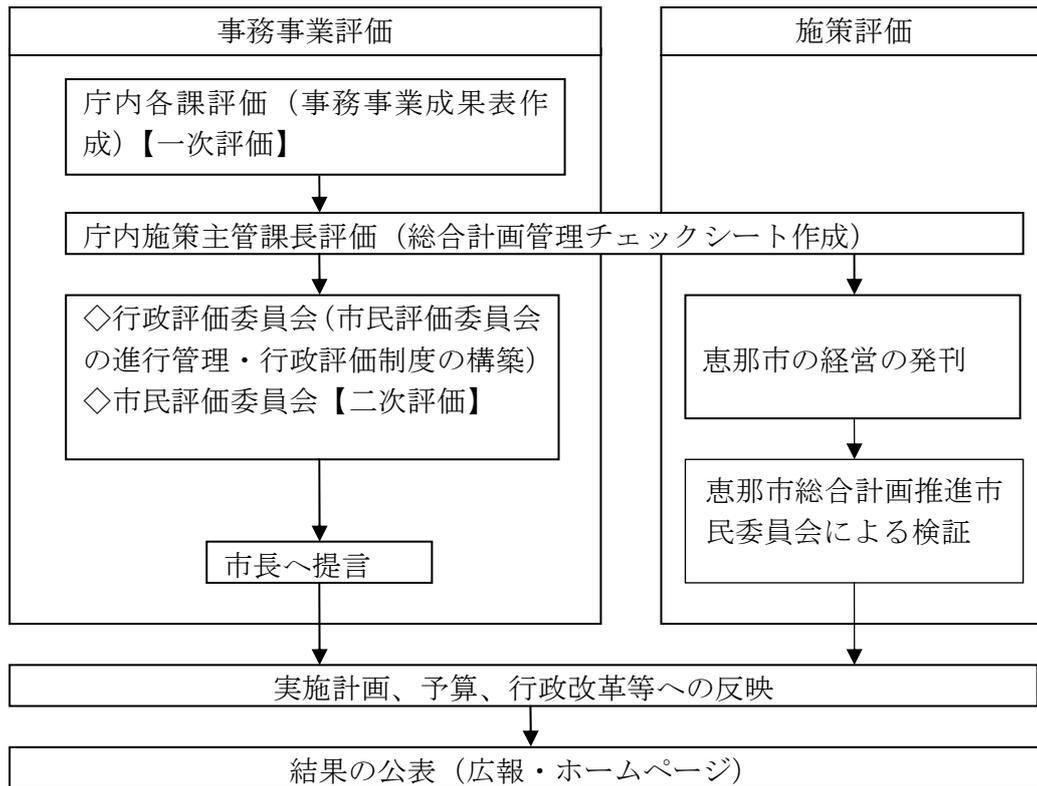
（2）外部の推進体制

市民評価委員会の設置

目的・・・ 市民参加により市民の視点に立った行政の施策及び事務事業の評価を実施し、いっそう行政の透明性、信頼性の向上を図るとともに、簡素で効率的な行政体制の整備・確立を推進します。

組織・・・ 市民・学識経験者・他の公共団体職員 10名以内

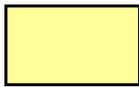
(3) 概念図



事務事業一覽

目 次

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち（健康福祉）	……………	1
第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）	……………	1 1
第3節 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）	………	2 1
第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）	……………	2 5
第5節 思いやりと文化育む人づくりのまち（教育・文化）	……………	3 3
第6節 健全で心の通った協働のまち（市民参画）	……………	4 3



…………… 平成22年度から平成24年度までに評価した事業



…………… 今回、行政提案とした事業

敬老事業	……………	P 5
健康祭・歯のフェスティバル開催事業	……………	P 4
給水装置及び水洗便所改造利子補給事業	……………	P 19
ヘリポート整備事業	……………	P 16
みんなのみち愛護事業	……………	P 21
勤労者融資事業	……………	P 30
林業センター維持管理経費	……………	P 28
教員住宅維持管理経費	……………	P 33
おおわご遺跡資料館維持管理経費	……………	P 39
地域間交流推進事業	……………	P 47
岩村地域交流事業	……………	P 47

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
(01)心身ともに健やかな親子の育成支援							
9655	結婚対策事業	運営協議会を設け、毎月結婚相談所を開設するほか、カップリングパーティーを年間3～4回、その他結婚向けの講座などを開催する。地域などとの協働事業によるイベントの実施をする。登録会員数：男84人、女30人(H25.3.31)。	ふるさと活力推進室	1,845	2,045	カップル成立	20組
96611	子育てマップ・子育てガイドブックの作成	子育て中の家庭、特に未就学、未就園児の親への情報提供を行う。子育て情報を網羅した「大きなあれ」を作成し、あかちゃん訪問等で配布する。	子育て支援課	332	441	配布部数	1,000部
9649	家庭児童相談事業	子育て支援課窓口で、月曜日～金曜日(祝祭日を除く)の午前8時45分から午後5時15分まで、家族、児童福祉、母子福祉などの諸相談に応じる。	子育て支援課	3,880	4,072	相談延べ件数	447件
9651	次世代育成支援行動計画の進行管理	次世代育成市民会議において、計画の推進と評価を行い、平成21年度に後期計画を策定した。今後、毎年の進捗状況を把握し、推進や計画の修正と、市民へ公表する。	子育て支援課	567	620	達成項目数	10項目
9653	こども発達センター管理運営事業	児童発達支援事業により発達に遅れのある児童などに対する個別指導、集団指導と機能訓練による全面発達援助の実施をする。	子育て支援課	11,585	1,087	延べ利用児童数	6,668人
9654	児童虐待・DV等対応事業	児童虐待・DV防止相談業務を行っている。児童虐待は東濃子ども相談センターとDVは岐阜県女性相談センターと連携を取り進めている。	子育て支援課	10,198	13,628	相談件数	78件
9772	少子化対策推進事業(次世代・こんにちは赤ちゃん・情報コーナー)	少子化対策指針より「ア：若者の定住促進」「イ：地域で支える子育て支援」を柱に、さまざまな子育て支援事業を展開。総合計画後期基本計画でも人口減少対策をリーディング事業として位置づけ、定住対策を含めた総合的な人口対策を進める計画としている。	子育て支援課	694	694	出生数	400人
9785	児童手当給付事業	児童手当の給付。3歳未満15,000円、3歳～小学生の第1子・第2子10,000円、第3子15,000円、中学生10,000円、所得超過5,000円。	子育て支援課	858,750	852,770		
9913	保育園通園バス運営事業	岩村保育園・山岡保育園では保育園専用送迎バスを所有し、園児の送迎を行っている。上矢作保育園では、小学校のスクールバスに園児を同乗させ送迎を行っている。明智保育園・串原保育園・やまびこ保育園の3園では、乗合バス乗車料金の補助を行っている。	子育て支援課	261	261	利用園児数	170人
1004	母子福祉経費	ひとり親自立支援員(週2回)による各種相談窓口を開設(主に母子寡婦福祉資金の貸付相談)。母子寡婦会主催の社会見学事業に対する助成金の交付。母子家庭自立支援給付事業や母子自立支援計画策定等での支援。	子育て支援課	1,449	1,449	社会見学参加者数	59人
10154	児童遊園維持管理経費	こだま児童公園(円通寺の近く)・小鳩児童公園(市神社に隣接)・中野児童公園(松ヶ丘自治会)の管理	子育て支援課	327	395	適正管理箇所数	3箇所
10186	児童扶養手当給付事業	4月、8月、12月に前月までの4か月分を支給。・全部支給41,430円・一部支給41,430円～9,780円・第2子加算5,000円・第3子以降加算3,000円	子育て支援課	153,150	157,396	1人あたり年間支給額	554千円
10284	病児・病後児保育事業	東濃厚生病院みずなみ病後児保育所、ファミリーサポートセンターによる、病児・病後児保育。	子育て支援課	347	677	瑞浪病後児利用者数	5
9618	不妊治療費の助成	岐阜県特定不妊治療費助成事業の対象者に、不妊治療費から岐阜県の助成金を差し引いた額を1回につき10万円を限度とし年2回(初年度は3回)助成する。	健康推進課	2,527	6,440	助成件数	27件

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 6 3 7	母子保健推進員活動	地域における住民や母性、乳幼児の保健に関する問題点を把握し、行政との連携の中で、市民が各種サービスを受けるための制度の紹介などの活動、及び健康に関する知識の普及を行う。健診時の託児。	健康推進課	2,209	1,458	乳幼児健診・教室受診者	1,879 人
9 7 0 4	妊産婦健康診査事業	母子保健法第13条により、妊婦健康診査受診券を交付。平成24年度からは14回分(初回券・基本健診6回・超音波4回・含血算血糖1回・含血算1回・含GBS・クラミジア1回)を交付。	健康推進課	42,119	55,947	健康診査受診者実数	605 人
9 7 4 6	母子健康指導事業	母子手帳の交付。たまご学級・パパママ学級などで妊娠中を支える。出生後は子どもの発達の確認・支援、保護者の不安解消のために、7ヵ月教室・1歳児教室・2歳児教室等、健診のフォローの場として運動発達相談・心理相談・あそびの教室を行う。他に何でも相談・家庭訪問など行う。	健康推進課	20,864	20,899	受診者数	3,109 人
9 7 4 7	乳幼児健診事業	乳幼児期の成長発達の状況を明らかにし、その後の健康管理につなげ、また親が自分の子どもを適切に受け止めることができ、育児不安・心配事を解消するために実施。健診は、法律で決められている乳幼児期の健診を行う。【乳児健診・1歳6ヵ月児健診・3歳児健診】	健康推進課	11,541	12,297	受診者数	1,239 人
1 0 2 7 9	予防接種事業	予防接種法に基づき、百日咳ジフテリア破傷風混合・ジフテリア破傷風混合・ポリオ・日本脳炎・BCG予防接種を集団で実施。麻疹風疹混合・ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん・インフルエンザを個別で実施。11月から百日咳ジフテリア破傷風不活化ポリオ混合を個別で実施。接種困難事例については二、三次予防接種医療機関に委託。	健康推進課	116,379	111,818		
9 6 2 9	子ども福祉医療費助成事業	市内在住で、0歳から中学校卒業までの者の医療費自己負担額の助成を行う。平成20年4月より、市単独予算で対象を小学校卒業から中学校卒業まで拡大し所得制限もなくなった。	保険年金課	189,469	224,538	医療費支払件数	93,622 件
9 8 6	ひとり親医療扶助事業(福祉医療)	母子・父子家庭等の人が安心して医療にかかれるよう、医療費の自己負担相当額を支給する。(一部対象外あり)平成20年4月からは「ひとり親家庭等」に名称を変更した。	保険年金課	29,500	34,666	医療費支払件数	10,882 件
(02)地域での子育て支援体制づくり							
9 6 0 3	つどいの広場事業	子育て中の親子が気軽に集い、語り合って子育ての不安を解消する場を提供する。1日5時間、週3日以上開設し、スタッフが軽微な相談に応じたり、親子の相手をしたり、子育て関連情報の提供や子育てに関する講習会などを実施。	子育て支援課	5,711	5,825	広場参加者数	人 / 日 ・ 所 20
9 6 1 9	子育て支援短期保護事業(ショートステイ事業)	県(指定管理者)と委託契約を結び、保護者が疾病・出産・事故・災害・冠婚葬祭等の理由で子どもの養育が一時的に困難となった場合に、子どもを保護し、ショートステイ事業とトワイライト事業を児童養護施設岐阜県白鳩学園で実施する。	子育て支援課	261	366	年間利用者数	0 人
9 6 2 1	こども元気プラザの運営	子育て支援センター、つどいの広場、発達相談の事務所の入った複合施設の運営。日平均60人程度の利用がある。	子育て支援課			利用者数	24,000 人
9 6 5 0	放課後児童対策事業	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生等を対象に、放課後や土曜日、長期休暇等の学校休業日に生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行う放課後児童クラブ(学童保育)運営に対する支援。	子育て支援課	27,774	32,195	利用児童数	2,295 人
9 6 5 2	児童センター管理運営事業	恵那市社会福祉協議会に、大井児童センター(恵那市総合福祉センター1階に設置)と中野児童センターの事業運営を指定管理。	子育て支援課	16,205	16,205	1日あたり利用者数	108 人
9 7 2 7	地域子育て支援センターの運営	地域全体で子育てを支援する基盤を形成するため、未就園の親子の支援活動の企画、調整、実施を担当する指導員を配置し、育児講座や親子で活動できるイベントの実施、また育児不安等についての相談指導、地域の人材を活用した育児支援事業などを実施する。こども元気プラザ他、市内7ヵ所の保育園内に設置。	子育て支援課	8,116	7,327	利用幼児数	3,620 人
9 7 3 3	ファミリーサポートセンター事業	依頼会員、援助会員による登録制により、センターのアドバイザーの指導のもと、保育園等の登園前の預かりや送り、就学児の登下校支援のための送迎、帰宅後の預かり、家族が病気になったときの子どもの世話等を有償により行う。	子育て支援課	4,356	4,760	年間預かり件数	600 件

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
9811	放課後児童クラブ施設整備事業	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に放課後や土曜日、長期休暇時の学校休業日に生活の場を確保し、安全で適正な遊びや指導を行う放課後児童クラブ(学童保育)を運営する施設を整備する。	子育て支援課	168	2,824		
(03)保育サービスの充実							
9595	幼稚園・保育園の一元化	市内全ての子どもに均しく教育・保育を受ける環境を提供するため、幼稚園のない地域の保育園を「恵那市独自のこども園」に移行し、市内全地域での幼児教育・保育の両面を持つ環境を整える。	子育て支援課	11,475	14,840	認定こども園数	0園
9751	休日保育事業	保護者が就労しているなどの理由で、子どもが保育に欠けている場合に一日子どもを保育園で預かる。(日曜日・祝日)(人件費対応)	子育て支援課	35	35	延利用者数	0人
9752	一時保育事業	保護者の勤務形態などにより、家庭における育児が断続的に困難となる方や、保護者の傷病、入院などにより緊急・一時的に家庭で保育が困難となる方、家庭での育児による心身の負担を軽減するため子どもを一時的に保育園で預かる育児	子育て支援課	926	926	延利用者数	1,541人
9760	土曜保育事業	土曜日の保育(午前7:30～午後6:00)により、保育にかける園児を保育園で保育を行う。特に午後からの保育需要が少ないため、通常の園では12時までとしているが、サービスが必要な園児については、午後6時まで保育を行う。	子育て支援課			延利用者数	642人
9791	中野方保育園の改築	用地造成の実施設計。建築工事実施設計及び造成工事。園舎等建築工事。	子育て支援課	11,202	249,979	利用延べ人数(人・日)	0人
9792	保育園の統合検討	平成23年度・保育所遊戯室等増築工事。定員80名	子育て支援課	2,376	2,376	利用延べ人数(人・日)	80人
1006	市立保育園管理運営経費	公立保育園14園の運営経費。人件費・健康診断・歯科検診嘱託医師報酬・賄い費・栄養士の謝礼・保守点検委託料・保育園土地借上げ料・工事費・修繕費・研修会参加費・通園バス助成等。	子育て支援課	888,897	942,532	入園児童数	930人
1007	私立保育園運営事業	・私立保育園への保育所運営費の補助。・私立保育園への、0歳児保育対策・1歳児保育対策の補助金を支出(国・県からの補助あり)。・広域入所運営経費(私立分)H17→3園9名・広域入所運営経費(公立分)H17→2園3名	子育て支援課	146,294	157,526	入園児童数	130人
10287	保育園保育料の軽減	所得や入園施設に関係なく、同一世帯から2人以上の就学前児童が保育所、幼稚園等に入所している場合、第2子目は保育料半額、第3子以降は無料としている。	子育て支援課	38,000	35,500		
(01)市民の主体的な健康づくりの推進							
9636	健康増進保健指導事業	①出前講座(要望に応じて随時)健康教育・健康相談。②健診結果返却時の面接訪問。③健診未受診者対策。	健康推進課	34,222	36,456		
9973	恵那市保健センター維持管理経費	施設の維持運営一式(恵那市、明智)。保健事業等を行う際の拠点として、利用されている。また、診療所としての登録有(登録医師:重光良雄/三郷診療所医師・水野武郎/老健ひまわり医師)	健康推進課	5,180	5,703	施設稼働率	100%
9976	歯科検診事業	1.6歳児健診児の保護者の歯科健診の実施・胃がん健診・特定健診・若い人健診受診者の希望者に対し成人歯科健診を実施	健康推進課	986	1,019	歯科検診受診者数	923人
9977	結核対策事業	結核の早期発見、早期治療に結び付け、結核予防を図る。レントゲン車が地区を巡回する	健康推進課	3,188	4,266	受診率	44%

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 9 7 8	高齢者・子供予防接種 事業	予防接種法に基づき指定医療機関にて個別にインフルエンザの予防接種を促し、個人負担金との差額を医療機関へ補填。(高齢者:個人負担金1,500円、補填額2,700円・子供:補填額2,700円)	健康推進課	45,514	50,063	予防接種対象者数	28,941 人
1 0 1 9 7	デイサービス歯科保健事 業	市内各地域のデイサービスセンター(万年青苑、明日香苑、恵愛、岩村、恵南、串原、明智、上矢作、めぐみ、ゆとり、大井シクラメン、ハート、ほほ恵み、NPOぎふ村)にて歯科医師による歯科健診・歯科衛生士による専門的口腔ケアの実施	健康推進課	2,870	2,870	受診者数	536 人
1 0 1 5 7	串原健康管理センター 支持管理費	施設維持運営一式。診療所は国民健康保険診療所事業会計	串原振興課	1,153	912	教室利用延人数	0 人
(02)健康診断の機会拡充							
1 0 8 9	山岡健康増進センター 管理運営経費	施設の管理運営一式。トレーニングルーム、運動浴槽を利用し、健康教室、トレーニング教室等を実施している。国保ヘルスアップ事業、転倒予防教室など保健、福祉事業の運動指導を行っている。風呂も設置し、福祉面での充実を図っている。	社会福祉課	35,829	34,691	年間延べ利用者数	25,622 人
9 4 5 0	新型インフルエンザ対 策	広報やホームページを活用し感染予防の啓発活動、防衛マスクや消毒液の購入、対応マニュアルや行動計画の策定、各関係機関との連携や役割分担	健康推進課	811	859	感染者率	0 %
9 6 3 8	食生活改善事業	食生活改善連絡協議会事業など食生活を改善し健康づくりを実践する活動の支援やそれに関わる栄養関係全般の活動を行う。協議会は6地区協議会と、総合した連合組織の連絡協議会がある。	健康推進課	6,745	6,134	講習会参加者数	544 人
9 6 3 9	歯科保健推進事業	歯みがき教室・幼稚園保育園への巡回指導・恵那市口腔保健協議会の運営など歯科保健事業全体にかかわる事業、関係事務を実施。	健康推進課	7,388	8,075	参加者延べ数	8,208 人
9 8 7 9	健康増進健診事業	若いひと健診(特定健診と同時実施)。がん検診、肝炎検診は、各地区保健センターやコミュニティセンター等で実施。乳、子宮がん検診については医療機関検診でも実施し、受診の機会を増やしている。節目検診、骨密度検診は医療機関検診で実施。	健康推進課	41,664	54,452	受診率	11 %
9 9 7 5	健康祭・歯のフェスティ バル開催事業	イベントを開催し、栄養・運動・健康チェック・介護・福祉関係の体験PRを行なう	健康推進課	5,076	3,315	参加者数	2,600 人
9 5 5 3	特定健康診査・特定保 健指導事業	内臓脂肪症候群(メタリックシンドローム)が心筋梗塞や脳血管疾患・糖尿病・人工透析などの病気のリスクを高め、医療費増加の要因となっている。血圧・血中脂肪、血糖などの異常を早期発見し、重症化を防ぐため健診と保健指導を実施する。	保険年金課	37,334	44,233	健診受診率	40 %
(03)地域での健康づくりを推進する環境整備							
9 6 3 6	健康増進保健指導事 業	①出前講座(要望に応じて随時)健康教育・健康相談。②健診結果返却時の面接訪問。③健診未受診者対策。	健康推進課	34,222	36,456		
1 0 2 8 6	健康づくりの推進	地区での健診受診啓発・地区公民館等での健康掲示・地域職域連携の推進。	健康推進課	2,947	2,203	職域連携推進会議	1 回
(01)地域福祉を担う人材の育成							
1 0 0 0 9	民生委員児童委員協 議会活動経費	恵那市民生委員児童委員協議会へ助成金を交付。(13地区の単位民生委員児童委員協議会活動費を含む)	社会福祉課	4,828	1,728	民生児童委員巡回世帯数	30,688 世帯
(02)地域福祉計画に基づく地域福祉活動の促進							
9 6 2 8	地域福祉計画策定(進 行管理)	社会福祉法に定められた計画。地域住民、社会福祉を目的とする事業者・社会福祉を目的として活動を行うものが相互に協力し、地域福祉を推進するための計画。福祉分野の基本計画として策定し進行管理を行う。	社会福祉課	3,532	639	地区福祉委員	10ヶ所

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 9 5 1	岩村福祉センター管理 運営経費	福祉向上を図るため、福祉センター事業を実施。福祉センター施設管理、地域における福祉施策の実施、福祉情報の提供、福祉相談、その他地域福祉に関する必要事項。	社会福祉課	23,408	23,408	年間利用者数	13,254 人
9 9 5 8	串原福祉センター管理 運営経費	福祉向上を図るため、福祉センター事業を実施。福祉センター施設管理、地域における福祉施策の実施、福祉情報の提供、福祉相談、その他地域福祉に関する必要事項。	社会福祉課	16,806	16,806	年間利用者数	1,743 人
1 0 0 1 1	恵那市福祉センター管理 運営経費	福祉向上を図るため、福祉センター事業を実施。福祉センター施設管理、地域における福祉施策の実施、福祉情報の提供、福祉相談、その他地域福祉に関する必要事項。	社会福祉課	15,001	15,001	年間利用者数	11,158 人
1 0 0 8 1	明智福祉センター管理 運営経費	福祉向上を図るため、福祉センター事業を実施。福祉センター施設管理、地域における福祉施策の実施、福祉情報の提供、福祉相談、その他地域福祉に関する必要事項。	社会福祉課	18,961	17,777	年間利用者数	3,378 人
(03)安心した自立生活を支える福祉サービスの充実							
9 6 5 6	社会福祉協議会活動 事業	民間の社会福祉活動を推進することを目的とした、営利を目的としない組織としての活動を支援するため人件費等を助成している。(社会福祉協議会事業(運営)補助金、各種事業補助金及び事業委託等を通して、地域福祉の推進、福祉団体・ボランティアの育成強化、充実を図る。)	社会福祉課	46,107	53,990	いきいきサロン参加者/月	972 人
9 9 1 7	生活保護事業	保護内容は、生活扶助・住宅扶助・医療扶助・介護扶助を主としているが、現在高齢者世帯の割合が多い。	社会福祉課	163,696	161,140	保護率	2 %
1 0 0 1 3	災害救助費	市民の財産が災害並びに火災等によって被災を受けたときの見舞金や援助物資の調達。	社会福祉課	269	438	被災扶助額	260 千円
1 0 0 8 0	明智福祉センター利用者 送迎事業	市のマイクロバスで福祉センターを利用される高齢者の送迎運転をシルバーに委託する。利用者の利用料は無料。	社会福祉課	1,187	1,584	年間送迎者数	2,032 人
1 0 1 6 1	恵那市戦没者遺族連 合会活動助成事業	恵那市戦没者遺族連合会へ慰霊1柱に対し1千円を助成。	社会福祉課	2,729	2,729	負担額	2,297 千円
1 0 0 3 0	国民年金事務	市民一人ひとりの年金権確保という観点から納付督促の実施・年金事務所との連携による年金相談会の実施・長期未加入者への加入案内・年金相談会の実施・広報を通じて制度の周知を行なっています。年金記録問題について年金事務所との連携に個別通知により年金相談を行う。	保険年金課	8,147	8,857	免除申請・届出受理件数	9,210 件
1 0 0 3 1	国民健康保険事業	医療保険における給付事業、国保加入・喪失による資格異動事務、国保保険料の賦課徴収、医療費適正化事業、国保運営における趣旨普及、国保運営のための協議会、保健事業	保険年金課	5,491,943	5,682,300	1人あたり保険料	54 千円
9 8 6 0	消費生活相談事業	専門相談員の設置により、消費生活相談窓口の設置充実を図る。平成23年度商工観光課内に設置。	商工観光課	2,306	405	相談人数	62 人
(01)高齢者の生きがいがづくりと社会参加の推進							
9 6 4 4	シルバー人材センター 支援事業	高齢者がこれまで培ってきた豊かな経験と知識、技能を生かしながら、いつまでも元気で働くために、会員の資質・知識・技能の向上を図る研修事業や就業機会の確保、シルバー人材センターの体制基盤の強化、就業促進活動を支援する。	高齢福祉課	21,836	20,356	受注契約額	208,365 千円
9 6 4 5	老人クラブの運営支援	高齢者の方が生きがいを持ち、地域社会に貢献していただくため、老人クラブ連合会活動の支援を行う。	高齢福祉課	11,082	10,909	老人クラブ加入者数	7,582 人
9 9 8 4	敬老事業	各自治連合会が主催する敬老会事業に対対象者(77歳以上老人)一人当たり900円の負担金交付。また、満年齢88歳、99歳、100歳以上の高齢者に対し祝金を支給。	高齢福祉課	12,809	14,114	1人あたり負担金額	900 円

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 9 8 8	老人福祉センター管理 運営事業	会議、趣味の会の実施場所を提供するとともに、 入浴できるよう風呂場を設置し、福祉の充実を 図っている。また、いきいき教室の開催場所でも 活用している。	高齢福祉 課	4,176	4,386	年間利 用者数	5,418 人
9 9 4 3	岩邑いきがい会館維持 管理経費	いきがい会館の維持管理	岩村振興 課	2,319	99	年間利 用者数	2,578 人
1 0 1 9 5	山岡介護予防拠点施 設維持管理経費	さくら会館、なもなも会館、ひまわり会館、花の木 会館の管理一式。地域福祉の充実のため各地域 のふれ合いの場をボランティアの方で地域にあつた プログラムの提供により高齢者のいきがいの場づく りの拠点施設。	山岡振興 課	946	864	年間利 用者数	4,170 人
(02)高齢者の健康づくり・介護予防の推進							
9 5 9 6	地域支援事業(介護予 防事業)	高齢者が介護予防の認識を持ち、介護が必要な 状態になることを防ぎ、元気で生き生きとした暮ら しを続けていただくため、さまざまな介護予防事業 を実施する。	高齢福祉 課	54,378	68,596	要支援・ 要介護 者	2,770 人
9 6 2 0	地域支援事業(任意事 業)	介護給付の適正化、質の向上を図るため、介護 相談員派遣事業を実施する。要介護者を抱える 家族等を支援するため、地域の特性・実情にきめ 細かく対応したサービスを実施する。	高齢福祉 課	23,538	29,593	相談件 数	67 件
1 0 1 9 4	寿限無の里管理運営 事業	施設の管理運営。いきいき教室等介護予防の実 施。	高齢福祉 課	2,724	2,722	年間利 用者数	1,410 人
1 0 2 1 2	高齢者等温泉施設利 用助成事業	市内在住の高齢者を、恵那市内温泉へ優待す る。1回あたり300円の助成で年間4枚まで。H23 年度より新たに団体利用助成を開始。利用日は 平日のみ	高齢福祉 課	2,111	2,326	利用延 べ人数	2,282 人
9 9 0 8	後期高齢者医療事業	市は保険料の徴収・申請や届書の受付・保険証 の受渡し・相談・広報を行う。	保険年金 課	606,079	644,090	件数	235,459 件
9 6 8 5	明智回想法センター事 業	回想法スクールの実施、回想法リーダー、サブ リーダーの育成、高齢者ボランティアの育成、多 世代交流の場の提供と継承事業実施、高齢者の 生きがいづくり。入館料:H23.7~無料。	明智振興 課	9,018	8,772	見学者 数	2,942 人
(03)高齢者の自立生活支援と地域で支える仕組みの構築・充実							
9 5 5 1	成年後見センター支援 事業	認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で 判断能力が十分でない本人に代わり、家庭裁判 所が選任した後見人等が、本人の財産管理や福 祉サービスの利用契約の締結などの身上監護を 行い、保護・支援するための成年後見制度の利 用支援事業。東濃成年後見センター中津川・恵那 事務所に委託実施。	高齢福祉 課	8,743	8,743	訪問活 動件数	38 件
9 6 0 1	地域支援事業(包括的 支援事業)	地域の高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・ 医療の向上、生活の安定のために必要な援助、 支援を総合的に行う。多様なネットワークを活用し た地域の高齢者の実態把握や虐待への対応など を含む、総合的な相談支援業務及び権利擁護、 地域包括ケア支援事業等を実施する。	高齢福祉 課	45,248	50,403	相談件 数	4,700 件
9 6 4 6	緊急通報体制整備支 援事業	独居高齢者宅に緊急通報システム電話を設置、 本人には通報用ペンダントを持ってもらい、身体 に異変があった時に自身で消防署に通報できる システム支援事業。	高齢福祉 課	4,458	5,372	緊急出 動件数	23 件
9 6 4 7	高齢者及び障がい者住 宅改善資金助成事業	在宅の要介護高齢者に対し、トイレや浴室の改修 費を助成する。	高齢福祉 課	996	3,636	助成件 数	2 件
9 7 8 4	高齢者生活支援事業	高齢者が要介護状態になったり、要介護状態が さらに悪化することなく、できる限り健康で生き生 きとした生活を送ることができるよう、各種の生活 支援サービスを提供する。	高齢福祉 課	48,640	54,573	サービス 受給者 数	5,176 人

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
9967	養護老人ホーム管理運営事業	入居は、入所判定委員会を経て、緊急度の高い方から行政の措置決定で決められる。入居費用は、入居者本人の負担能力に応じ負担金を支払う。入居者50名の生活のサポート、社会復帰を促進する助言・指導に努めている。また、老朽化する施設の適切な管理管理にも努めている。	高齢福祉課	117,995	105,352	入居者数	47人
9990	ケアハウス明日香苑管理運営事業	軽費老人ホームであり、低額な料金で高齢者の日常生活に必要な支援や生活相談サービスの提供、安否確認を行う。自炊ができない程度の身体機能の低下あるいは、高齢のため独立して生活するには不安があり、家族による援助を受けるのが困難な60歳以上の人が、施設で自立した生活ができるよう支援。	高齢福祉課	17,641	17,533	入所世帯数	20世帯
9855	上矢作日常生活支援事業	高齢化・過疎化地域であり、独居、高齢者世帯が増加している。今後、子育ての年代から高齢者まで、幅広く日常生活を支援するサービスを提供する体制(移送サービス・安否確認)を行い、安心して生活できる地域づくりを行う。	上矢作振興課	3,886	3,555	年間利用者	2,237人
(04)介護を受けながら安心して暮らす福祉サービスの充実							
9865	地域密着型サービス事業所整備事業	県の施設整備補助金を事業所へ交付、事業所の施設整備を支援し、介護保険事業計画の施設整備計画を着実に実行することで、地域の介護サービスを充実させる。	高齢福祉課	2,370	30,484	特養待機者	909人
9904	指定介護予防支援事業	地域包括支援センターが指定介護予防支援事業者の指定を受け実施。要支援1・2の介護予防ケアマネジメントを行う。	高齢福祉課	46,701	48,158	ケアプラン作成件数	3,735件
9968	特別養護老人ホーム明日香苑管理運営事業	特別養護老人ホーム明日香苑を指定管理により運営。特別養護老人ホーム50人、ショートステイ20人	高齢福祉課	20,257	31,678	ショート延べ利用者数	6,382人
9992	介護保険推進事業	介護認定申請受付(新規、更新、変更)、介護認定訪問調査、主治医意見書作成依頼、介護認定(審査会、通知)、介護保険料の特別徴収、普通徴収、サービス費の給付を行う。地域密着型サービス事業者の指定、指導、介護保険の趣旨普及介護保険事業計画の策定、進行管理	高齢福祉課	120,169	128,575	介護認定者数(年度末)	2,755人
9993	介護保険給付事業	介護サービス、介護予防サービス、高額介護サービス、特定入所者介護サービス、福祉用具購入、住宅改修、審査支払手数料等の支払い業務	高齢福祉課	4,695,277	5,038,960	1人あたり介護サービス給付費	1,703千円
9994	介護サービス施設指定管理事業	通所介護及び短期入所生活介護施設の指定管理。(通所介護施設: デイサービスセンター明日香苑、デイサービスセンター恵愛、恵南デイサービスセンター、山岡デイサービスセンターゆとり、岩村デイサービスセンター、明智デイサービスセンター、串原デイサービスセンター。短期入所: 明日香苑、ほのぼの荘、)	高齢福祉課	1,563	26,535	デイ年間延べ利用者数	43,979人
10172	介護老人保健施設ひまわり入所サービス事業	介護保健事業 入所(施設サービス)事業 定員85床	ひまわり	437,371	456,691	年間利用者数	31,279人
10205	介護老人保健施設ひまわり居宅サービス事業	介護保健事業 居宅サービス事業 短期入所事業 定員10床 通所リハビリテーション 定員15床	ひまわり	82,690	88,286	年間利用者数	6,384人
9995	老人福祉施設福寿苑事業居宅介護サービス事業	居宅サービス事業 通所事業 定員20名	福寿苑	57,132	53,865	施設稼働率	66%
9996	老人福祉施設福寿苑事業施設介護サービス事業	介護保険事業 入所定員60名(うち30名ユニット型)ユニットにおいては、プライバシーの確保と、少人数での家庭的な雰囲気でのケアの実施。短期入所定員10名	福寿苑	449,761	395,150	稼働率	97%

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(01)自立した生活を支える地域づくり							
9 5 9 0	障がい者計画・障がい福祉計画の策定(進行管理)	計画策定年次に障がい者計画(障がい者のための施策に関する基本的な計画)及び障がい福祉計画(障がい福祉サービス等の提供体制の確保に関する計画)を策定する。また、年度ごとに進行管理を行い評価を行う。	社会福祉課	494	432	策定委員会・作業部会累積参加数	53人
9 6 2 3	障害者自立支援給付事業	障害福祉サービス等の介護給付・訓練等給付費の支給。市町村審査会の設置及び障害程度区分認定。補装具費の支給。自立支援医療費の支給。	社会福祉課	638,292	678,156	障害福祉サービス総支給費	623,990千円
9 7 5 4	地域生活支援事業(相談支援)	社会福祉協議会等の相談事業所に委託し、障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供等や障がいの特性に応じたサービス提供等の相談支援を行う。	社会福祉課	22,214	20,115	相談件数	2,272件
9 7 5 5	地域生活支援事業(コミュニケーション支援)	聴覚障がい等のため意思疎通を図ることに支障がある方に手話通訳等の派遣を行う。	社会福祉課	6,783	7,243	派遣回数	141回
9 7 5 6	地域生活支援事業(日常生活用具の給付)	自立生活支援用具等の給付及びニュー福祉機器の補助を行う。	社会福祉課	15,235	18,530	給付件数	1,031件
9 7 5 7	地域生活支援事業(移動支援)	屋外での移動が困難な障がいのある方について、外出のための支援を行う。	社会福祉課	9,204	10,909	利用件数	2,946件
9 7 5 8	地域生活支援事業(地域活動支援)	在宅の障がいのある方のための各種助成(自動車改造・免許取得費用の補助、住宅改修の補助)、訪問入浴サービス、日中一時支援事業を行う。	社会福祉課	9,271	13,722	日中一時支援利用者数	34人
1 0 0 1 0	特別障害者手当等事務経費	精神又は身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者、障がい児に手当支給。	社会福祉課	26,695	28,694	延べ支給月数	1,036月
1 0 0 1 2	障害者団体支援事業	障害者団体(身障協会、知的障がい者育成会)支援のための補助金及び負担金の交付。	社会福祉課	3,014	3,178	補助金総額	1,286千円
9 9 8 9	重度心身障害者医療扶助事業(福祉医療)	重度な心身障がい者が、安心して医療にかかれるよう医療費の自己負担相当額を支給する。(一部対象外あり)	保険年金課	334,817	358,007	医療費支払件数	75,098件
(02)公共施設のバリアフリー化の推進							
9 5 8 6	地区コミュニティセンター改修事業	地区コミュニティセンターの改修工事。	社会教育課	134,550	1,350		0
(01)地域医療機能の整備と充実							
9 5 4 3	人工透析施設運営事業	岩村診療所内の透析設備20床により運営。(初年度受け入れ患者1クール、3年度目受け入れ患者2クール、6年度目受け入れ患者3クール。)	病院管理課	119,404	117,392	外来診療単価	28,118円
9 5 4 8	診療所医療機器等更新事業	市内6診療所の耐用年数を超えた医療機器を、年次更新計画により順次整備する。	病院管理課	21,631	31,233	外来診療単価	9,768円
9 5 4 9	診療所施設設備更新事業	三郷診療所、飯地診療所、岩村診療所(透析センター)、山岡診療所(医科・歯科)、上矢作歯科診療所、医師住宅の修繕、施設更新事業。	病院管理課	2,240	24,420	外来診療単価	9,768円

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
9598	病院医療機器等更新事業	恵那病院と上矢作病院の減価償却後の医療機器を、年次更新計画により順次整備する。	病院管理課	81,509	72,723	外来診療単価	9,407 人
9823	医師・看護師等確保対策事業	医師については、H20年度以降毎年1名に奨励金を貸与し、その義務年限で地域の医療を確保する制度としている。看護師についても、H23年度より修学資金貸付制度を創設し、募集を開始した。	病院管理課	13,004	20,204	就職者数	0 人
10121	三郷診療所運営経費	医師1名、看護師1名、臨時事務職員1名。内科・小児科。月曜日～金曜日まで診療、往診、各種健診、予防接種等実施。	病院管理課	52,110	55,520	外来診療単価	10,148 円
10122	飯地診療所運営経費	医師1名、看護師1名、臨時事務職員1名。内科・小児科。月曜日～金曜日まで診療、往診、各種健診、予防接種等実施。	病院管理課	68,485	76,620	診療単価	11,651 円
10123	岩村診療所管理運営経費	平成20年度入院機能廃止。診療科目：内科・小児科・整形外科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・皮膚科を標榜。専門医による外来診療。平成21年度より透析センター開設。	病院管理課	142,463	162,092	外来診療単価	5,699 円
10124	山岡診療所管理経費(医科)	内科・小児科・胃腸科・放射線科・整形外科を標榜。医師1(3)名、看護師2(2)名、派遣事務1名、事務1名。内視鏡検査、往診、在宅、健診、予防接種等。(平成21年度より市立恵那病院より医師派遣)	病院管理課	119,404	131,092	外来診療単価	11,189 円
10125	串原診療所運営経費	診療日：毎週火曜日の午後 非常勤医師2名、臨時看護師2名。串原振興事務所にて窓口対応。	病院管理課	13,675	15,648	外来診療単価	9,624 円
10126	山岡診療所管理経費(歯科)	歯科、小児歯科を標榜。歯科医師1名、歯科衛生士2名、歯科助手1名。往診、在宅、健診、各指導教室。	病院管理課	50,373	53,092	外来診療単価	6,413 円
10127	上矢作歯科診療所運営経費	歯科医師1名、歯科衛生士2名(内、臨時1名)、臨時歯科助手1名。診療日：月曜日から金曜日。	病院管理課	49,128	49,520	外来診療単価	7,098 円
10128	市立恵那病院管理経費	内科、外科、小児科、整形外科、眼科、耳鼻いんごう科、放射線科、リハビリテーション科を標榜。病院事業会計と施設管理に市職員3名で対応している。管理運営を受託している社団法人地域医療振興協会の職員は166名。患者給食調理等は外部委託している。	病院管理課	2,795,712	2,939,536	外来診療単価	9,851 円
10129	国保上矢作病院管理経費	内科、外科、小児科、整形外科、放射線科、肛門科、呼吸器科、消化器科、リハビリテーション科を標榜。市職員62名で管理運営をしている。	病院管理課	944,370	1,020,426	外来診療単価	10,434 円
9857	市立恵那病院再整備事業	老朽化した市立恵那病院の再整備。病床数199床。現在の病院の東側に整備。	医療施設整備課	23,916	447,538		
9870	病院整備出資事業	病院整備のための一般会計からの出資。	医療施設整備課	162	100,062		

第1節 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(02)保健・医療・福祉の地域包括ケア体制の構築							
1 0 3 2	かみやなぎ総合保健福祉センター費	健康推進事業、健診事業の連携調整、健康教育活動の連絡調整、各種相談事業及び医療・福祉機関との連絡調整、事業協力。	かみやなぎ総合保健福祉センター	16,697	16,676	年間利用者数	2,700 人
(03)病院・診療所のネットワーク化							
9 7 4	休日在宅歯科運営事業	市内の歯科医院が当番制により日曜と祭日が続く休日・年末年始において午前9時から午後3時まで歯科急病患者に対し休日在宅歯科診療を実施している。H16年までは、県より補助があったが、H17年より市単独事業として実施。	健康推進課	851	852	救急患者数	93 人
(04)救急医療体制の充実							
9 6 4 1	在宅当番医制運営事業	恵南、旧恵那で各一カ所ずつ平日夜間、土曜、休日に当番病院を決め、患者の措置を行う。	病院管理課	33,747	33,750	利用者	2,815 件
9 6 4 2	中津川・恵那地区病院群輪番制運営事業	市立恵那病院、国保上矢作病院、中津川市民病院、国保坂下病院の4医療機関が、365日交替で当番をし、救急医療を行う。	病院管理課	11,484	11,458	実施日	365 日
9 5 7 0	高規格救急車整備事業	高規格救急車の整備については、10年10万キロ以上の使用(従来の旧恵那市の計画)を目標に整備を計画している。	消防課	0	0	通報から病院に到着までの時間	43 分
9 7 1 0	応急手当普及啓発事業	訓練人形・AED(自動体外式除細動器)を使用した心肺蘇生法のほか止血法、骨折処置等の応急手当指導。	消防課	19,540	19,491	救命講習終了証発行人数	52 回
9 8 1 6	AED整備事業	救急車の到着に時間がかかる地域に優先して設置しAEDの有効活用を図る。	消防課	341	1,311	24AED設置数累計	74 件

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(01)山林や里山の保全・活用							
9 8 9 1	水源の里対策事業	全国水源の里対策協議会の会員として、水源地域の振興のための情報交換・発信活動を展開。本市では、負担金を出すだけで、具体的な活動は行っていない。地域のPRとして、特産品等の紹介を行った。(H23)	ふるさと活力推進室	81	81		
9 5 5 8	森林環境教育事業	森林施業に関する講座、森林に親しむ各種講座の開催。市内で実施される森林に関するイベントの情報収集と発信。(具体的には森林環境教育講座、講演会の開催など)	林業振興課	3,619	1,759	講座参加者数	537 人
9 6 7 1	森林整備地域活動支援事業	森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林施業計画等による計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、①森林情報の収集、森林経営計画の策定に係る合意形成に要する経費、②施業の実施に係る森林情報の収集、施業の実施に係る合意形成に要する経費、③作業路網の改良活動に要する経費を助成する。	林業振興課	20,764	21,380	森林整備面積	406 ha
9 7 8 2	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	森林の有する多面的な機能の持続的な発揮を図るため、これまで整備が遅れていた13齢級以上の高齢級人工林の間伐を実施し森林を健全に育成する。	林業振興課	4,770	570	間伐面積	23 ha
9 8 6 6	上矢作自然林再生事業	約2ヘクタールほどの人工林を伐採し、自然林に戻す。(自然再生を行う)	林業振興課	5,125	427		
(02)河川やダム湖等の水質・水辺環境の保全整備							
9 6 3 2	公害対策検査事業	河川、大気など定期的に検査を行う。大気→二酸化窒素測定(NO2)6カ所×12回/年。二酸化硫黄測定(SO2)7カ所×12回。検査箇所、NTT ME 東海恵那営業所・恵那市総合福祉センター・恵那東中学校・恵那西中学校・雇用促進住宅恵那宿舎・恵那峡グランドホテル・明智振興事務所。	環境課	9,865	756	年データ数	342 件
9 9 3 6	阿木川環境対策協議会運営事業	阿木川の水を美しくするため、調査、研究及び相互連絡を行い市民の快適な生活の向上に寄与するため阿木川環境対策協議会を設置する。	環境課	687	642	政策提案数	0 件
(01)まち並み景観の保全と整備							
9 5 8 8	景観まちづくり事業	1. 恵那市景観計画の策定(市全域)2. 地域別景観計画の策定(13地域を対象)3. 景観形成重点地区。	都市整備課	8,777	3,777	景観条例による届出行為	15 件
9 8 3 8	歴史的風致維持向上事業	鉄砲鍛冶の家の土地の取得、木村邸整備事業。祭礼復興事業、中山道整備、中山道ポケットパーク、中山道大宿岩井邸、木村邸、古屋邸の保存・改修。	都市整備課	24,588	4,471		
9 9 8 1	建築開発指導事務経費	建築確認に伴う相談、開発協議許認可等の事務及び指導業務の実施	都市整備課	2,430	2,430	新設住宅、建築件数	1200 件
9 5 5 2	岩村町まち並み整備事業	岩村本通りの無電柱化を中心としたまちなか道路修景事業 空き地活用整備事業 バリアフリー公衆トイレ設置事業 駅前広場整備事業等	岩村振興課	371,194	2,980		
9 5 6 0	山岡町まちづくり事業	振興事務所周辺整備、山岡駅前整備、イワクラ公園整備、ウォーキングコース整備、山岡中学校・山岡小学校周辺整備、陶業文化センター周辺整備。	山岡振興課	126,266	473,485		
9 5 3 5	明智町まち並み整備事業	サイン整備、浪漫亭周辺の修景整備、道路修景整備、河川歩道修景色整備、情報案内板設置、ウォーキングコース設置、コミュニティ輸送サービス支援、防火水槽設置、大正百年祭支援事業、明智周辺整備事業、通学路・生活路整備事業。	明智振興課	24,675	1,200		

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(02)安全で安定した水道の供給							
9 5 3 4	達原地区給水施設整備 事業(上矢作)	ダム建設中止を受けて15戸の水確保が急務となっている。各戸既存の取水を改良又は、井戸ポンプの設置をする。	上下水道 課	3,905	356	給水戸 数	15 戸
9 5 6 6	岩村簡易水道統合事業	岩村簡易水道と飯羽簡易水道の統合整備。既設岩村浄水場と飯羽間浄水場を休廃止し、不足する水量を新設浄水場で賄う。用地買収、取水施設、浄水施設、配水施設、監視設備。 (C=1,203,800千円)(H27年度 統合予定)	上下水道 課	110,688	295,083	水道整 備率	0 %
9 5 6 7	山岡統合簡易水道事業	原簡易水道の老朽化と水量不足を解消するため、山岡町内の簡易水道を統廃合する。用地買収、取水施設、浄水施設、配水施設、監視設備の整備。(H27年度 統廃合予定)	上下水道 課	167,608	211,917	給水量	0 t
9 7 9 8	上矢作簡易水道未普及 地域解消事業(木の実 地区)	飲料水供給施設の新設(戸数23戸:計画給水人口:83人、1日最大給水量:35㎥) 取水施設、導水施設、浄水施設(緩速ろ過設備)、配水設備C=368,000千円。	上下水道 課	12,691	3,564	水道整 備率	0 %
9 7 9 9	上矢作簡易水道区域拡 張事業(石洞地区)	上矢作町石洞地域(9戸)の水道整備。上矢作簡易水道の拡張(計画給水人口30人、1日最大給水量21m3 配水設備(配水管、ポンプ場)。(H27年度完了予定)	上下水道 課	8,342	112,091	水道整 備率	0 %
9 8 0 0	明智統合簡易水道事業	明智・吉良良・静波簡易水道の統合(統合後上水道)、取水場改良、浄水場拡張、送水管付設替、送水ポンプ場改良、配水池拡張他(C=351,000千円)。(H25年度 完了予定)	上下水道 課	4,056	39,099	給水量	0 t
9 8 1 9	上水道老朽管更新事業	口径150mm以上の主要配水管の耐震管への更新。C=115,000千円φ150~200L=900m(VP及びFC管→NS管)。	上下水道 課	4,777	108,137		
9 8 3 2	恵南地区簡易水道施設 更新事業	配水池計装、ポンプ場機械・計装、浄水場膜ろ過装置・機械・計装 その他機器設備の修繕、更新等。	上下水道 課	37,520	22,235		
9 8 7 6	上水道事業及び簡易水 道事業の統合(固定資 産調査事業)	平成28年度の上水道事業と簡易水道事業の統合に向けて、簡易水道施設の固定資産調査を実施する。	上下水道 課	23,376	24,433		
1 0 0 8 6	中野方簡易水道維持管 理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道 課	15,482	1,782	有収率	0 %
1 0 0 8 7	飯地簡易水道維持管 理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道 課	11,898	1,188	有収率	0 %
1 0 0 8 8	岩村簡易水道維持管 理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道 課	22,858	1,188	有収率	0 %
1 0 0 9 0	山岡簡易水道維持管 理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道 課	33,818	1,188	有収率	0 %
1 0 0 9 5	明智簡易水道維持管 理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道 課	19,238	1,188	有収率	0 %

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
1 0 0 9 6	吉良見簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	7,538	1,188	有収率	0 %
1 0 0 9 7	静波簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	5,568	1,188	有収率	0 %
1 0 0 9 8	柏尾飲料水供給施設維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	1,704	594	有収率	0 %
1 0 0 9 9	大平簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	6,558	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 0	上川簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	2,408	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 1	中沢簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	1,188	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 2	閑川簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	3,508	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 3	上矢作簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	13,608	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 4	下原田簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	2,798	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 5	宇連飲料水供給事業維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	8,014	594	有収率	0 %
1 0 1 0 6	横通・阿妻簡易水道維持管理費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	4,548	1,188	有収率	0 %
1 0 1 0 7	恵那市上水道維持管理経費	水道施設管理業務、検針業務、水質検査業務、水道料金徴収業務	上下水道課	831,540	11,880	有収率	0 %
(03)身近な公園の整備							
1 0 0 8 2	西行の森維持管理経費	多目的保安林整備事業で行った箇所内の、自然林造成箇所及び桜百選の園として桜を植樹した箇所約5haについて、中野生産森林組合より土地を借用し維持管理を行っている。	林業振興課	2,636	2,842	年間来訪者数	700 人
1 0 0 8 3	望郷の森維持管理経費	県民休養林望郷の森の維持管理。管理棟、炊事棟、トイレ、芝生広場、遊歩道、キャンプ場等がある。東濃松の美林や、笠置山山頂付近の温帯落葉樹林の景観美を感じながらの自然観察ができる。山開きの期間は7月1日から8月31日まで。	林業振興課	1,142	1,142	年間利用者数	1000 人

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
10057	都市公園等の維持管理	不特定多数の方が利用する公園については、施設管理公社、シルバーへ清掃等の一部管理業務委託を継続する。また、学園公園などの地縁的要素の強い公園であって、トイレ清掃や園内のごみ拾い等のボランティア的な活動を行う市民団体には門戸開放の余地がある。	都市整備課	35,913	29,257	一人あたりの都市公園面積	5 m ²
10003	山岡林業関連施設管理運営費（イワクラ公園）	各施設の管理委託業務、保守点検業務、各種施設保険料など	山岡振興課	2,512	864	年間施設利用者数	300 人
10079	大正村明智の森維持管理経費	大正村明智の森の管理委託（清掃や植栽木、花類などの管理、森林内の下刈管理など）を行う。マレットゴルフ場、いこいの広場、展望台、管理棟等。	明智振興課	7,906	8,252	年間来訪者数	4,100 人
(01)定住のための居住環境の充実							
9826	空き家バンク事業	都市住民等からの市内の空き家情報に関連する移住・定住ニーズに対し、定住促進担当が一括相談窓口となり、相談に応じる。	ふるさと活力推進室	3,569	1,620	制度による転入件数	20 件
9538	地域住宅交付金事業	地域住宅計画（H22～H27）として6か年の事業計画を策定し大臣認定を受ける。地域住宅交付金事業として交付金を順次受ける。計画に定住促進住宅の建設、公営住宅の長寿命化のための計画策定や改修事業などを盛り込む。	都市整備課	85,322	5,942		
9565	公営住宅管理適正化事業	現状のまま維持管理する住宅、用途廃止（除却又は譲渡）する住宅に整理分類し住宅の適正管理戸数に努める。平成27年度末管理戸数を673戸と定め27年度末までに121戸の用途廃止（除却）を行う。また、今後長期利用可能な住宅については、維持修繕・保全事業を実施し、長寿命化を図る。	都市整備課	12,676	1,892	延べ除却戸数	8 戸
9982	市営住宅維持管理費	住宅の修繕、各種委託、共同部分の維持管理や借地契約と幅広い事務と個別入居者に対する毎年の家賃の決定及び通知、毎月の家賃請求と収納事務新規入居や退去に関する事務を行っている。	都市整備課	63,748	91,824	入居世帯数	604 戸
9398	山岡雇用促進住宅駐車場管理経費	山岡雇用促進に隣接した駐車場173台分駐車場の個々の契約管理、月極め料金の収納、車庫証明の発行等事務。	都市整備課	428	715	利用台数	10 台
(02)移住・定住者への生活支援							
9804	定住促進奨励金事業	市外からの移住を促進するために、市外の方が市内に新築住宅を取得し転入した場合に奨励金を交付するもの。1世帯あたり25万円の奨励金を交付する他、義務教育以下の世帯員がいる場合には1人につき5万円の奨励金を交付する。	ふるさと活力推進室	11,810	810	対象件数	35 件
(03)三世代同居・近居の支援							
9877	三世代同居・近居支援事業	子育て支援や介護など、お互いに支えあう良好な家族関係や地域コミュニティーの醸成するため、三世代同居や近居に対する支援やコミュニティ作りを進めます。・事例集の作成、同居・近居のための改修費の助成等を検討する。	ふるさと活力推進室	162	162	三世代世帯数	0 人
(04)移住・定住情報の発信・PR							
9852	ふるさと活性化協力隊事業	国の地域おこし協力隊に準じた「恵那市ふるさと活性化協力隊」を設置し、地域の活性化となる事業を展開する。	ふるさと活力推進室	1,620	1,620	導入団体数	5
(01)防災体制の強化と地域防災力の向上							
9609	自主防災組織の育成支援	自主防災組織の育成及び支援、市民講座、出前講座等の実施。	防災情報課	17,813	9,848	自主防災隊加入率	93 %
9871	防災備蓄倉庫整備事業	防災備蓄倉庫(2.2m*2.6m)の整備 新規65箇所（避難指定場所）備蓄品の整備 保存食（アルファ米：100）、保存水（500ml：100本）、ほか必需品（発電機、投光器、ラジオ、簡易トイレ、アルミマット、ローソク、毛布など）。	防災情報課	14,051	9,387	新規設置箇所数	21 箇所

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
10042	防災行政無線維持管理経費	防災行政無線施設等の運用、維持管理	防災情報課	25,043	34,979	屋外子局点検回数/年	1回
10043	防災備品・備蓄品整備事業	食糧品として年間3千食×5年の1万5千食を備蓄し災害に備える。資機材としては仮設トイレ100基を各避難所に配備。	防災情報課	3,459	3,959	備蓄数	100%
9577	排水路整備事業	市内全域の排水路整備工事。	建設課	17,194	14,712	被害軽減住宅数	0戸
9604	急傾斜地崩壊対策事業	急傾斜地崩壊危険箇所を法指定の急傾斜地崩壊危険区域に指定後、急傾斜地崩壊対策事業を実施する。	建設課	22,797	25,412	整備率	0%
9606	河川整備事業	市内全域の準用河川、普通河川の整備。	建設課	5,995	10,291	年間洪水被害額	0千円
9886	砂防事業	1.通常(補助)砂防事業(谷下川)の調整 2.「土砂災害防止法」に基づく土砂災害警戒区域等の指定の調整 3.砂防法等の指定、許認可事務	建設課	388	388		0
9562	住宅用火災警報器設置普及事業	住宅用火災警報器設置義務化に伴い、住宅用火災警報器の普及啓発活動。	予防課	1,151	1,151	住宅用火災警報器設置率	78%
9687	住宅防火診断普及事業	民生委員、女性防火クラブ員、中部電力、ガス事業者との連携により、高齢者世帯等を訪問し、住宅防火診断調査及び指導を行う。	予防課	1,120	1,163	指導・相談	73回
10131	恵那市少年消防隊育成事業	小学生5,6年生を対象に年5回の活動で防災意識の高揚を図る。入隊式、体験学習、部外研修(防災施設等見学)、出初式参加、修了式。	予防課	5,709	5,879	参加延人数	558人
10132	恵那市女性防火クラブ育成事業	家庭防火防災の重要性についての教育訓練を全体及び各支部単位で計画実施している。年1回50名程のクラブ員を対象とした部外研修を実施し、県内外の防災施設等での学習を行い、家庭防火の重要性を認識し、各地区で広めている。	予防課	4,637	4,683	参加延人員	631人
10143	火災予防啓発事業	消防法令等で定められている防火対象物、危険物施設の火災予防のための立入検査、指導。	予防課	35,998	35,149	火災件数	33件
10144	危険物安全協会事務局事務	危険物施設を所有・管理する事業所に対し、危険物の管理及び取扱いの知識の普及、法規の趣旨の徹底、危険物事故の防止の徹底等について事務事業を実施。	予防課	3,924	3,924	加入事業所数	118%
(02)消防力の充実強化							
9593	消防署緊急車両整備事業	救助工作車、水槽付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付水槽車、緊急連絡車(軽自動車)、緊急連絡車(普通車)。	消防総務課	213	67,213	更新車両数	0台
9600	消防職員研修派遣事業	消防大学校研修、県消防学校研修(初任科除く)、救急救命士養成研修並びに救急救命士追加講習(薬剤投与)への職員派遣。	消防総務課	4,044	3,920	資格取得修了者数	3人
9716	消防団緊急車両整備事業	消防団消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車、小型動力ポンプ積載車、小型動力ポンプの更新。	消防総務課	31,456	27,779	更新車両・ポンプ台数	4台

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 8 0 2	消防団拠点施設整備事業	消防団活性化計画策定の結果を尊重し器具庫（100㎡級）の建設を行う。	消防総務課	26,546	34,303	1拠点 あたりの消防 団員数	16 人
9 8 1 7	消防団器具庫改修整備事業	老朽化した消防器具庫の改修・整備。	消防総務課	15,846	8,521	改修施設数	2 箇所
9 9 4 2	消防車両維持管理事業	恵那、岩村、明智、上矢作各署所に配置している消防関係車両を34両の維持管理を行っている。	消防総務課	24,000	24,980	救急年間 出動回数	2,154 回
1 0 3 3	消防庁舎維持管理事業	恵那市消防本部（署）、岩村・明智消防署及び上矢作分署における消防事務事業を迅速且つ効率的に行うための環境整備経費	消防総務課	46,579	36,655	救急年間 出動回数	2154 回
1 0 0 3 4	消防団車両維持管理経費	恵那市消防団ポンプ車、積載車99台及び小型動力ポンプを適正に維持管理するための必要経費。	消防総務課	14,781	16,075	適正管理 車両数	96 台
1 0 0 3 5	消防団拠点施設維持管理経費	消防団の活動の拠点施設であるコミュニティ消防センター及び器具庫（82箇所）を適正に管理し、活動しやすい資機材整備と施設管理に努める。	消防総務課	10,185	13,382	消火活動 参加件数	17 件
1 0 2 5 8	権限移譲事務	火薬取締法に基づく火薬類（煙火）の消費許可及び消防法に基づく圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等の事務処理、また立入・保安検査の実施	予防課	2,234	2,358	指導数	5 回
9 5 5 7	消火栓用放水器具等の設置・修繕事業	消防車が到着するまでの初期消火が市民の生命・財産を守り、また、減災のためにも重要であることから、その体制を確立するために消火栓放水器具等を設置する。	消防課	9,086	8,648	市内年度 設置数	100 基
9 7 2 2	消防水利整備事業	毎年、防火水槽については1基、消火栓については配管75mm以上のところで6基設置する。	消防課	11,467	19,355	総水槽 設置数	446 基
9 7 8 9	消防通信デジタル化推進事業	現在使用している消防無線（アナログ方式）をデジタル無線化に完全移行。	消防課	1,322	5,396	実施設計 準備	500 時間
9 8 7 2	ヘリポート整備事業	市内13地区に舗装された専用ヘリポートが最低1箇所存在するよう整備する。	消防課	2,851	3,170	整備箇所 累計	3 箇所
1 0 1 3 6	火災・救急・救助活動事業	施設及び人員を活用して、国民（市民）の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火灾災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害に因る被害を軽減する。	消防課	91,324	90,214	救急+ 警戒出 動回数	2609 回
1 0 1 3 7	操法大会訓練・運営事業	恵那市消防協会操法大会の開催と恵那市代表チームの指導。	消防課	27,478	15,920	消防団 による 消火活 動件数	14 件
1 0 1 3 9	市長査閲訓練指導事業	恵那市消防団市長査閲訓練の実施	消防課	2,431	2,547	市長査 閲訓練 参加人 数	1,104 人

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
1 0 1 4 0	消防団活動経費	消防団員による火災予防活動、消火活動、災害対策活動、行方不明者の捜索。	消防課	134,819	139,001	年間総 出動回 数	25 回
1 0 2 0 4	消防水利維持管理事業	市内設置の消火栓及び防火水槽等の消防水利維持管理事業。	消防課	20,703	19,931	管理消 火栓数	2,085 基
(03)地域安全対策の推進							
9 7 4 8	防犯対策の推進	各地域や職場で組織している防犯パトロールの支援・講座などにより防犯意識の高揚を図る。防犯コーディネーターの育成。	防災情報課	4,420	4,786	刑法犯 認知件 数	389 人
9 9 0 9	国民保護計画策定事業	恵那市国民保護計画に沿って武力攻撃事態等に 応じた避難マニュアル作成・普及啓発と訓練の実 施。全国瞬時警報システム(J-ALERT)の利用。	防災情報課	378	445	J- ALERT 情報の 提供回 数	0 回
9 9 7 9	畜犬登録事務経費	集合注射(5月上旬から5月中旬)・個人病院接種 (4月から翌年2月)	健康推進課	1,650	1,026	予防接 種頭数	3177
9 7 4 1	防犯灯設置補助事業	自治会等が公共の道路に防犯灯を設置する場合 に、経費の1/2の補助金を交付する。上限額は、 通常の防犯灯:1基あたり30,000円、ポール付防 犯灯:1基あたり40,000円、LED防犯灯:1基あたり 35,000円、ポール付LED防犯灯:1基あたり45,000 円。	建設課	4,174	2,388	街路灯 設置数	204 基
(04)交通安全対策の推進							
9 6 4 3	交通安全対策の推進	交通の安全を確保し交通の円滑化、能率化を図 るため、関係機関団体が相互に緊密な連絡を保 ち、総合かつ効果的な交通対策を樹立し、交通安 全事故防止を積極的に推進する。	防災情報課	7,607	7,677	交通安 全教室 参加者 数	8050 人
9 9 8 0	交通安全用原材料及び 施設調整経費	地域要望による原材料支給(カーブミラー等)及 び交通安全施設整備の実施	防災情報課	17,414	17,477	カーブ ミラー 新設	8 箇所
(05)住宅等の地震対策							
9 6 2 4	木造住宅耐震診断助成 事業	平成19年度までは木造住宅の耐震診断事業を実 施する市民に対して、その費用の一部を助成する 制度を実施した。平成20年度より申請されて住宅 に市が耐震相談士を派遣して、無料で耐震診断 を実施している。	都市整備課	3,780	6,120	実施延 件数	278 件 数
9 6 2 5	木造住宅耐震改修費補 助事業	木造住宅耐震診断の結果、倒壊の恐れのある住 宅の耐震補強工事を実施した市民に対して、その 費用の一部を助成する。	都市整備課	1,922	15,082	実施戸 数	1 戸
(01)生活排水の適切な処理の推進							
9 9 1 9	恵南衛生センターし尿 収集事業	委託によるし尿収集区域 岩村町【ケイナクリー ン(株)】、山岡町【東海環境事業】、明智町【(有)中 部環境】、上矢作町【ケイナクリーン】、串原【ケ イナクリーン】	恵南ク リーンセ ンターあ おぞら	27,252	28,920	年間収 集量	2201 KL
1 0 0 5 9	藤花苑し尿収集事業	し尿収集業務全般。	藤花苑	47,031	45,992	年間収 集量	3,841 KL
9 6 8 0	恵那市都市計画公共下 水道建設事業(奥戸処 理区)	全体計画の見直し。処理場長寿命化、耐震工 事。汚水・雨水管渠の整備。汚水幹線管渠の地 震対策(更生)事業、長寿命化工事。	上下水道課	101,731	209,940	水洗化 率	98 %

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 6 8 6	恵那都市計画下水道事業（特定環境保全公共下水道恵那峡処理区）	処理場の耐震事業。	上下水道課	14,686	17,076	水洗化率	83 %
9 6 8 8	恵那市下水道事業（特定環境保全公共下水道岩村処理区）	流量調整槽の設置。農集の接続。	上下水道課	35,300	162,640	水洗化率	90 %
9 6 9 1	恵那都市計画下水道事業（特定環境保全公共下水道竹折処理区）	処理場、管渠の維持管理。	上下水道課	18,622	8,240	水洗化率	54 %
9 6 9 4	恵那市下水道事業（特定環境保全公共下水道明智処理区）	処理場の水処理システムの増設。管渠の整備。し尿の受け入れ。	上下水道課	131,596	38,440	水洗化率	68 %
9 7 0 1	合併浄化槽補助事業	合併浄化槽設置に伴う補助金交付。【5人槽】582千円【7人槽】664千円【10人槽】798千円を交付。（単独上乗せを含む）飯地地区は水源地特別交付金の充当事業として、国補助の60.9%を上乗せ。	上下水道課	64,533	89,636	普及率	75 %
9 8 7 4	恵那市下水道事業（特定環境保全公共下水道上矢作処理区）	処理場施設の修繕。	上下水道課	2,376	6,876	水洗化率	64 %
1 0 1 0 8	農集千田川地区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	23,386	23,026	年間有収水量	46005 m3
1 0 1 0 9	農集東野地区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	25,353	24,844	年間有収水量	85,148 m3
1 0 1 1 0	農集富田地区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	28,248	22,985	年間有収水量	64,426 m3
1 0 1 1 1	農集飯羽間地区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	15,340	14,779	年間有収水量	19,033 m3
1 0 1 1 2	農集門野地区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	8,328	10,970	年間有収水量	11,082 m3
1 0 1 1 3	農集下・小田子地区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	13,594	14,983	年間有収水量	45,687 m3
1 0 1 1 4	個別排水処理施設維持管理費	岩村地区の個別排水処理事業により設置した合併浄化槽の維持管理【対象区域】岩村町内下水道・農集区域以外。【処理区域人口】91人。【供用開始】平成8年。【設置基数】31基。起債償還平成22年度まで。	上下水道課	3,213	3,488	有収水量	7,379 千円
1 0 1 1 5	公共奥戸処理区維持管理費	下水道施設（管渠、処理場）の維持管理	上下水道課	239,979	250,100	年間有収水量	1,984,223 m3

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
10116	特環恵那峡処理区維持管理費	下水道施設(管渠、処理場)の維持管理	上下水道課	55,871	51,687	年間収水量	248442 m3
10117	特環岩村処理区維持管理費	下水道施設(管渠、処理場)の維持管理	上下水道課	107,097	105,133	年間収水量	379764 m3
10118	特環明智処理区維持管理費	下水道施設(管渠、処理場)の維持管理	上下水道課	66,598	72,938	年間収水量	264432 m3
10119	特環上矢作処理区維持管理費	下水道施設(管渠、処理場)の維持管理	上下水道課	42,156	45,806	年間収水量	98625 m3
10120	給水装置及び水洗便所改造利子補給事業	対象事業にかかる融資利用者に対する利子補給	上下水道課	649	756	水洗化率	88 %
10221	特環竹折処理区維持管理経費	下水道施設(管渠、処理場)の維持管理	上下水道課	28,967	32,174	年間収水量	105,760 m3
(02)環境教育の強化と環境美化の推進							
9787	不法投棄対策	ポイ捨て条例施行規則第2条に基づき、不法投棄監視員の設置(26人)、看板の設置、各種啓発活動、環境美化活動(ボランティア)の支援などを行う。	環境課	1,555	756		
9935	環境苦情対応事業	寄せられた苦情に対し、現場へ出向くなどの措置を行う。	環境課	1,814	1,814	苦情件数	33 件
9937	恵那市環境対策協議会事業	会議の開催、視察研修、機関紙の発行等。	環境課	1,206	756	会員数	107 団体
(03)ごみの減量化・リサイクルの推進							
9523	ふれあいエコプラザ管理運営事業	ふれあいエコプラザで資源物(古紙、古着、飲料缶、ビン、その他)の拠点回収や生ごみの家庭内処理の普及啓発活動、リユース品の展示販売などごみ減量とリサイクルを推進するための事業を展開する。	環境課	6,908	6,738	回収量	295 t
9682	環境基本計画策定推進事業	恵那市環境基本計画は、行政による取り組みだけでなく、市民や事業者の一人ひとりが行動を見直し、環境へ配慮するための指針として策定し、推進する。	環境課	1,058	1,058	目標設定項目数	5 項目
9684	ごみ減量化とリサイクル活動の推進事業	小学校、中学校、自治会などの資源回収活動によって集められた雑誌・新聞・広告紙・繊維類などに、kg当たり5円を補助して資源回収の促進を図る。	環境課	11,120	10,407	補助した資源回収量	1,887 t
9778	エコセンター恵那じん芥収集事業	可燃(RDF)ごみ、全地域週2回。不燃ごみ、資源ごみ全地域月1回。収集人員、職員17人(可燃・不燃兼務)。	エコセンター恵那	299,124	292,934	可燃(RDF)ごみ年間収集量	7817 トン
(04)環境衛生施設の整備充実							
9528	えな斎苑維持管理経費	火葬業務全般	環境課	41,670	37,319	人体火葬件数	825 件

第2節 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 7 8 8	明智浄化センターし尿投入施設建設事業	明智浄化センターし尿投入施設建設工事費。環境影響調査、基本・実施設計、建設工事。	環境課	107,993	2,759	年間処理量	0 t
1 0 2 5 7	明智浄化センターし尿投入施設維持管理経費	【し尿投入施設】処理能力25kL/日	環境課	0	0		
9 5 3 1	エコセンター恵那じん芥処理施設維持管理経費	収集や持込まれる可燃(RDF)ごみの水分量を10%以下に乾燥し、重量比を約2分の1に固形燃料化(RDF)して、さらにRDFの約4分1の重量比の炭化物を製造して資源化する。	エコセンター恵那	824,669	926,410	年間処理量	12,285 トン
1 0 1 6 6	恵那リサイクルセンター管理運営経費	○資源ごみ収集 月1回 車両3台 4人(施設管理公社委託) ○不燃ごみ・資源ごみの受入・処理、保管 開所日は常時 職員2名 シルバー人材センター及びたんぼぼ共同作業所へ一部委託有り。	エコセンター恵那	76,195	70,677	年間処理量	911 トン
1 0 1 6 7	恵那不燃物最終処分場維持管理経費	・恵那市リサイクルセンター 不燃物埋立 週5回 ・エコセンター恵那 飛灰・不適物 週3~4回 ・藤花苑 灰 週1回	エコセンター恵那	89,554	84,301	年間埋立量	852 トン
9 9 1 4	恵南衛生センター施設維持管理事業	【恵南衛生センターし尿処理施設】処理容量 35KL(し尿汚泥24KL・浄化槽汚泥11KL) 職員体制 施設管理4名	恵南クリーンセンターあおぞら	80,337	80,820	年間処理量	9468 KL
9 9 2 1	恵南一般廃棄物最終処分場施設維持管理事業	【一般廃棄最終処分場】埋立面積4,860平米 埋立容量 24,220立米 浸出水処理施設25t/日 パワーシャベル2台	恵南クリーンセンターあおぞら	0	0	年間埋立量	0 トン
9 8 7 5	藤花苑施設維持修繕事業	施設の定期整備工事ほか。	藤花苑	12,810	21,000		0
1 0 5 8	藤花苑し尿施設維持管理経費	膜分離型高負荷脱窒素処理方式+高度処理で悪臭や水質など公害防止に考慮した施設(IZXシステム)	藤花苑	124,185	120,018	年間処理量	10,759 KL
(01)自然エネルギーの活用							
9 5 3 7	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	地球温暖化防止等地球環境の保全を図るため住宅用太陽光発電システムの設置補助を行う。	環境課	26,903	25,247	CO2排出削減量	0 トン
(02)バイオマスエネルギーの有効活用							
9 5 5 4	バイオマスタウン構想事業(バイオマスファーム設置事業)	恵那市バイオマスタウン構想は、生物由来の有機資源をその発生から利用まで効率的なプロセスで結ぶ総合的な利活用システムを構築するもの。特に下水道汚泥を堆肥化しバイオマスファームなどに有効に利用する。	農業振興課	2,005	745	事業計画	100 策定率
9 6 3 3	食用廃油回収処理事業	ごみ処理量の減量化を目指し、食用廃油を定期的に回収し、バイオディーゼル燃料(BDF)として活用。	環境課	1,448	604	廃油回収量	3,998 リットル
9 8 1 4	バイオマス利活用汚泥堆肥化施設建設事業	汚泥堆肥化施設の建設。	環境課	3,481	2,116	年間搬入量	5,709 t/年

第3節 快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(01)土地の計画的な利用と有効な活用							
1 0 2 6 8	リニアを活用したまちづくり事業	市民委員会によるまちづくり構想の策定と並行してアクセス道などの基盤整備の行政手続きを行う。	リニアまちづくり室	11,655	33,300	講演会等参加者	100人
9 7 6 6	農業振興地域整備促進事業	優良農地の保全を前提に、情勢の推移等を考慮した適正な土地利用を図る。情勢の推移による農業振興計画の見直しの実施。	農業振興課	7,550	3,687	農振農用地面積	3,230 ha
9 7 0 0	地籍調査事業	国土調査法により国有林、湖沼等を除く全ての土地について、その境界確定、測量を実施し、法務局備付の公図、土地台帳に代わる「地籍図」「地籍簿」を作成する。当市の場合は452.54km ² (H21までは449.58km ²)が対象となる。	建設課	91,096	137,720	進捗率	40%
9 5 6 3	都市計画道路・用途見直し事業	リニアまちづくり構想を踏まえた都市計画マスタープランに基づき、用途地域の再検討、並びに街路計画の修正案を作成し、年次計画を定め実施する。	都市整備課	1,082	1,082	参加人員	0人
9 8 3 3	正家第2地区整備検討事業	「地区計画」では、農振解除の難しさや、排水や道路整備に時間差が生じ、効果の享受には時間を要すること等から、区画整理の可能性を検討する。	都市整備課	1,082	1,082	参加人員	0人
(01)幹線道路の整備推進							
9 6 0 7	県営事業負担金負担事業	県事業に対する負担金の支払い。道路新設改良(単独事業):10%、街路事業(単独事業):20%、急傾斜地崩壊対策事業(公共大規模斜面):5%、急傾斜地崩壊対策事業(一般大規模斜面):10%など。	建設課	43,316	34,053		
9 7 7 1	国道改良促進活動事業	関係市町村で同盟会・協議会を組織し、総会の開催、視察研修及び国・県への要望活動を実施する。	建設課	2,765	3,069	会議参加者数	150人
9 8 3 4	幹線道路整備事業	幹線市道の整備。	建設課	192,234	371,176		
9 5 8 9	瑞浪恵那道路整備促進事業	国道19号の瑞浪市土岐町～恵那市長島町の間12.5km(瑞浪市6.8km、恵那市5.7km)。車線数:4車線。設計速度:60km/時。道路区分:第3種第2級。計画交通量:約30,000台/日の道路整備。	都市整備課	4,930	4,430	協議会開催回数	3回
9 5 8 2	都市計画道路整備事業	①御所の前牧田線(恵那東中下(牧田)～御所の前)	まちづくり事業課	168,593	10,800	参加者	365台/日
(02)身近な生活道路の整備推進							
9 6 0 8	木漏れ日作戦事業	市道の冬季凍結個危険箇所の木立を伐採し、陽光で路面の凍結を防ぐ。	建設課	2,159	3,294	交通事故件数	208件
9 7 3 8	みんなのみち愛護事業	地域の道路の草刈・側溝清掃等を年間を通じて2回以上、作業延長が300m以上を実施する自治会・老人クラブ等の団体に対し、100m当たり2,000円の補助金(国県道は100m当たり1,000円)を交付する。	建設課	7,251	7,498	参加者数	9,438人
9 7 3 9	私道整備工事補助事業	道路舗装・側溝整備などの整備を行う場合、工事費用の7/10以内の補助金を交付する。上限額は150万円。	建設課	86	2,086	補助件数	
9 7 4 0	市民協働作業原材料支給事業	区や自治会など地域団体へ市道等への原材料を支給。	建設課	33,263	37,311	整備道路延長	
9 7 7 0	生活道路維持修繕事業	安全で安心して通行できる生活道路の確保を行うため、道路維持工事や緊急修繕工事及び地域要望により緊急性の高い箇所から整備を行う。	建設課	194,481	137,018	管理延長	
9 8 3 5	生活道路整備事業	生活道路の整備。	建設課	92,742	242,043		

第3節 快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 8 3 6	橋りょう維持修繕事業	市内704橋の内重要な135橋を計画的に点検、修繕計画策定、修繕工事。	建設課	18,226	572		
1 0 1 7 6	未登記市道解消推進事業	地元地域との未登記解消への協働。測量登記業務。	建設課	14,921	18,837		
1 0 0 5 6	駐車場の管理運営	指定管理者による管理運営への適切な指導。利用者意見の聴取と管理運営方法の改善。	都市整備課	82,433	55,603	年間利用台数	72,000 台
9 5 4 2	まちづくり交付金事業 (道路橋りょう新設改良費)	通学路整備事業、生活道路整備事業、交通安全設備整備事業、羽根平舟山1号線整備事業、柳ヶ壺地区道路改良事業。	まちづくり事業課	365,368	10,800		
(03)安全な歩道の整備推進							
9 6 0 5	交通安全施設等整備事業	通学路等の整備により通学路の安全確保を図る。	建設課	2,948	118		
(01)鉄道の利便性の向上							
9 7 1 2	明知鉄道地方鉄道再生計画支援事業費補助金	枕木交換、踏切り遮断機取替えなどの明知鉄道の修繕費の補助及び経営対策補助。	商工観光課	36,440	49,820	明知鉄道年間輸送人員	475,519 人
9 7 1 3	明知鉄道鉄道軌道安全輸送設備等整備事業	落石等防止設備工事、重軌条交換、車両更新、枕木PC化、路線側溝新設、車両安全構造化などに対する補助。	商工観光課	29,805	37,333	恵那駅乗降客数	371 千人
1 0 0 1 4	JR武並駅管理経費	JR旅客鉄道乗車券類簡易委託販売を午前7時より午後3時まで販売。乗車券類の販売手数料(一般5%、定期1.8%)をJR東海から受領。委託料の内訳は人件費と事務費で販売員は3人で交代で勤務している。	商工観光課	3,661	3,671	武並駅乗降客数	356 千人
(02)市営バスの利便性の向上							
9 7 1 7	地方バス路線の確保(地域コミュニティバス)事業	各地域の生活の足を確保するためバス運行に対する補助を交付し地域公共交通ネットワークの構築と利便性の向上を図る。	商工観光課	125,706	133,996	市営バス乗客数	226,306 人
(03)総合的な交通体系の整備							
9 5 6 1	明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会補助金	恵那市と中津川市で設立した明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会が事業主体となり、平成20年度に策定した明知鉄道沿線地域公共交通総合連携計画の基本方針に基づく事業を実施する。	商工観光課	7,647	7,533	バス利用者数	226,306 人
(01)地域情報基盤の整備							
9 6 7 5	ケーブルテレビネットワーク施設整備事業	市内の情報通信基盤の格差の是正と地域情報化の推進、地域公共ネットワークの構築を行うため、光ケーブルネットワーク網を整備する。	防災情報課	67,756	227,641	加入世帯数	10,625 世帯
9 6 7 6	オフィスオートメーション推進事業	庁内の基幹システムである、住民情報システム、内部情報システム及びパーソナルコンピュータ等関連機器の計画的な更新。情報資産の適正管理。	防災情報課	117,854	291,897	電子文書起案数	87,297 件
9 7 5 0	告知放送受信機設置事業	CATV整備事業と併せて、市全域において個人宅内、集合住宅等に告知放送受信機の設置を行う。	防災情報課	156,875	29,337	年度設置数	186 世帯
9 9 4 4	ユビキタス管理運営事業	電気通信事業法による卸電気通信役務提供の通信事業者として、固定系無線アクセス装置(FWA)を含む通信設備をプロバイダ(株)VRテクノセンター)に有償貸与し、そのプロバイダーが住民に有償でインターネットの接続サービスを行う。	防災情報課	24,637	24,215	世帯数	186 世帯
9 9 5 9	串原CATV管理運営事業	CATV施設の維持・管理・運営	防災情報課	44,444	44,444	加入率	100 %

第3節 快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
10162	山岡CATV管理運営事業	CATV施設の維持・管理・運営	防災情報課	62,456	62,456	加入率	88 %
10214	恵那CATV管理運営事業	CATV設備の維持・管理・運営	防災情報課	21,363	8,384	加入率	55 %
(02)自主放送チャンネル番組の充実							
9824	市民提供番組制作支援事業	自主放送番組、行政放送番組の番組数の増加及び番組内容の充実。	防災情報課	0	0	20分番組	4本

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(01)特色ある商店づくり							
9 6 6 0	商工会議所運営補助事業	商工業振興補助金、広域経済事業、優良企業表彰事業、恵那市新年互例会開催事業、調査。広報活動事業、商業まちづくり事業、小規模事業所改善事業などに対する補助。	商工観光課	5,855	5,855	会員数	1,251 人
9 6 6 1	商工会運営補助事業	恵那南地区の小規模零細事業者の金融、経営、税務の相談支援。商工業の総合的維持、経営改善を支援。	商工観光課	21,205	21,205	商工会 会員数	697 人
1 0 0 1 9	中小企業小口融資事業	57,500千円を取扱金融機関へ直接預託。金融機関はその金額を原資に287,500千円(協調倍率5倍)の融資額として活用。資金使途:運転資金、設備資金。融資金額:限度額1,250万円。利率0.8%(74,000千円は4月1日に預託し、翌年3月31日に返還。実質支出は無し。)	商工観光課	74,334	74,334	融資件 数	16 件
1 0 0 2 1	恵那ふるさとまつり事業補助経費	9月の最終土日に、200m焼き松茸、松茸ご飯、創作おみこしパレード、郷土芸能の道行き、8ヶ町まちじまん、手筒花火などを恵那駅前周辺で行う。	商工観光課	5,339	5,339	祭参加 者数	40,000 人
(02)にぎわいのある商店街づくり、地域ブランドづくり							
9 6 1 0	まちなか市の開催	恵那駅前周辺商店街を中心としてフリーマーケットやさまざまなイベントを4回/年開催。パローと連携を図り中心市街地への人の流れを生み商店街の活性化を図る。岩村町、明智町の商店街を中心にまちなか市を開催し、人の流れを戻すことによる商店街の活性化を図る。	商工観光課	3,078	3,166	1回あた り顧客 数	8,166 人
9 6 2 2	恵那ブランド育成事業	恵那ブランドとして恵那栗と山岡細寒天を柱に商品の開発と広報を実施。ニーズの多様化に対応するため、メニュー化により範囲の拡大を実施。	商工観光課	1,905	1,367	ブラン 商品数	2 品
9 6 9 0	商店街活性化事業	恵那駅周辺・岩村・明智の各商店街へ事業補助を行い、商店街活性化を支援。空き店舗活用支援やにぎわいを取り戻す方策を実施。	商工観光課	2,058	1,455	空き店 舗	13 店 舗
(03)活力ある中心市街地の再生							
9 6 1 7	まちなか多目的防災広場整備事業	建物移転補償、公園再整備工事。	まちづくり 事業課	72,797	5,400	総広場 面積	2,352 m ²
(01)工業の活性化							
9 6 6 2	企業誘致対策事業	企業等立地促進奨励金、テクノパーク管理、企業誘致に係る情報収集。	商工観光課	109,891	111,944	誘致企 業	0 社
1 0 0 2 0	発明協会事務経費	恵那市発明くふう展の開催、子供サイエンス講座には、材料費を提供(発明協会事務局を兼ねる)	商工観光課	629	629	発明く ふう展 出品 数	96 点
(01)農林業の担い手の育成							
9 6 6 9	地域農政推進対策事業	東恵那市農業再生協議会にて担い手対策の業務として、経営体育成支援など認定農業、営農組合への支援を行う。	農業振興 課	1,496	1,496	認定農 業者数	73 人
9 7 4 5	地域農業振興補助金	伝統野菜や土地利用型作物(黒大豆・そば・菜種)などや農産物加工品開発など高付加価値型農業の実践や集落ぐるみの農業生産体制整備など、特色ある地域の取り組みを支援する。特に栗への生産及び植栽へは特別に取り組む。	農業振興 課	3,940	6,935	集落営 農組織 数	34 団 体

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(02)農林業の振興と保全							
9 7 2 1	中山間地域等直接支払 推進事業	集落協定の締結に基づき5年間以上継続される 農業生産活動等に対して直接支払交付金を交付。 第1期平成12年～16年。第2期平成17年～21 年。第3期平成22年～26年。	農業振興 課	209,577	213,162	協定農 地保全 面積	1,387 ha
9 7 4 2	都市農村交流事業	交流施設整備。農業体験研修事業(棚田オー ナー・そばオーナー・企業農業体験研修)。交流 居住事業の推進(農地農業体験メニュー等の情 報発信)。	農業振興 課	2,499	2,947	農業体 験交流 人口	1,061 人
9 7 4 3	恵那栗栽培振興	休耕地などに栗栽培ほ場を整備する事業費への 補助。ぎふクリーン農業登録要件(栗新改植事 業、補助率1/4)。遊休市有地を利用した栗園地 (畑)作りを実施する。市農業振興補助金を利用し た栗栽培及び改植への支援。	農業振興 課	33,322	4,599	栗出荷 量	28 t
9 7 4 4	農作物鳥獣被害対策事 業	イノシシ被害防止のため電気柵等設置に対す る市単独補助(補助率1/3)。協議会において国 庫補助ハード事業(電気柵等1/2)ソフト事業 (モンキードッグ、箱檻など10/10)。	農業振興 課	4,521	6,150	助成件 数	13 件
1 0 0 6 1	恵那地区農業関連施設 維持管理経費	農業者トレーニングセンターは、光熱水費を含め た管理経費を市で負担。他の施設は、建物保険 料及び火災報知器機と消化器詰め換え経費のみ を市が負担。	農業振興 課	1,138	1,236	年間利 用回数	263 回 数
1 0 0 6 3	水田農業構造改革推進 事業費	戸別所得補償制度導入事業推進	農業振興 課	4,094	4,399	生産調 整達成 率	101 %
1 0 0 6 4	農村女性活動促進対策 事業費	農業婦人クラブへの補助金の交付(～H18)、農 村女性活動支援会議費等	農業振興 課	872	842	市内農 業婦人 流会	12 回 数
1 0 0 6 5	里地棚田保全事業推進 経費	地域の特色ある伝統野菜栽培や新たな特産品開 発への支援。	農業振興 課	11,174	3,279	坂折棚 田アグリ 体験人 数	196 人
1 0 0 6 6	アグリパーク恵那管理 運営経費	総合管理センターの維持管理。伝承講座、市民 農園の提供等。平成2年建設。事業費110,435千 円。RC2F、延床面積534.30㎡。また、この施設は 地元永田区の集会所としても機能している。	農業振興 課	3,643	3,736	伝統料 理講習 会参加 者数	220 人
1 0 0 6 8	里地棚田保全事業推進 経費	市事業 元気発信事業(ソフト) 1,099 千円	農業振興 課	705	1,153	坂折棚 田アグリ 体験人 数	196 人
1 0 2 0 7	アグリパーク恵那ふれ あい広場管理経費	ふれあい広場の管理一式。(バーベキュー施設を 含む)バーベキュー施設利用者には、52円/人を 利用料として徴収。	農業振興 課	362	362	有料利 用者数	78 人
1 0 2 1 9	東濃農業共済事務組合 事務	水稲等損害防止事業。損害補償	農業振興 課	51,662	51,790	水稲共 済引受 戸数	3,205 戸
1 0 0 5 1	人工授精事業	(旧)恵那市人工授精業務運営委員会へ83万円 補助(負担金として)精液管理・関連事務処理・授 精業務(一部)	畜産セン ター	2,990	2,990	受胎頭 数	149 頭
1 0 0 5 2	県単畜産振興対策事業	県単の補助事業①飛騨牛プロジェクト ②効率的 乳用後継牛確保対策支援事業	畜産セン ター	6,702	7,560	雌牛保 留頭数	14 頭
1 0 0 5 3	家畜貸与事業	家畜貸与基金総額(22,905,565円)貸与中 (21,541,597円)基金残額(1,363,968円)	畜産セン ター	1,297	1,301	貸与額	21,542 千 円

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
100554	家畜診療業務全般(自衛防疫・受精卵移植含む)	国が定める「農業災害補償法施行規則」に準じ、市の診療手数料徴収条例も定めており、毎月ごとに畜産農家から診療費を徴収する。	畜産センター	41,147	40,657	診療件数(調定数)	2,363 件
10217	市単畜産振興対策事業	市の単独による畜産振興事業(死亡牛BSE検査事業・乳用牛素牛導入緊急対策事業・性別別精液普及支援事業)	畜産センター	2,826	3,435	BSE検査助成件数	68 件
10218	畜産農家水道料金激変緩和対策事業	合併後の水道料金統一に伴う激変緩和措置として、50t/月以上使用する畜産農家(10戸)に対し、水道料金統一までの移行期間の7年間(H19~25)水道料金の差額分の1/2を補助する。	畜産センター	1,918	2,132	助成交付農家数	10 戸
9529	有害鳥獣捕獲対策事業	鳥獣被害対策実施隊報酬(銃所持隊員18,700円/人、わな所持隊員9,100円/人)。捕獲謝礼:1頭(羽)当たりイノシシ8千円、カラス1千円、クマ25千円、カモシカ・ニホンジカ8千円、サル30千円)。免許取得者への支援(1/2)。免許更新者への支援(1/2)。檻の貸与。	林業振興課	14,410	14,235	捕獲数	1,215 頭数
9703	里山体験林整備事業	グリーンピア跡地の利用計画の策定。グリーンピア跡地利用促進。	林業振興課	242	542	年間利用者数	1,567 人
9714	一般造林事業(間伐)	間伐面積1ha当たり21,000円の助成を行い、間伐の促進を図る。	林業振興課	7,498	15,555	間伐林野面積	282 ha
9718	市営造林保育事業	市営造林の整備(間伐及び搬出)。	林業振興課	33,420	29,362	間伐林野面積	100 ha
9806	間伐モデル林整備事業	国・県・市道や公共施設に隣接するヒノキ・スギ人工林を間伐モデル林として整備をする。	林業振興課	828	1,210	実施箇所	2
9859	林地残材有効利用事業	山林所有者等が建築材として利用できない間伐材(C材)を搬出し、チップ工場に買取をしてもらう。	林業振興課	3,271	4,413	間伐面積	39 ha
10237	木材産業振興支援体制の組織づくり	土地境界の明確化、災害に強い森林づくり、地域材の利用拡大、森林・木材教育の推進、森林づくり活動に対する協力体制、効率的な森林施業、森林の適切な保全、森林空間利用の促進等の課題を森林づくり推進委員会等にて検討及び実行する。	林業振興課	1,901	2,573	総参加者数	28 人
9648	道の駅「おばあちゃん市山岡」管理運営事業	道の駅「おばあちゃん市山岡」管理運営経費	商工観光課	6,637	7,934	年間利用者数	246,710 人
9663	道の駅「ラ・フォーレ福寿の里」管理運営事業	道の駅「ラ・フォーレ福寿の里」管理運営経費	商工観光課	4,552	5,190	年間利用者数	50,836 人
9670	道の駅「らっせいみさと」管理運営事業	道の駅「そばの郷らっせいみさと」管理運営経費。	商工観光課	7,276	9,535	年間利用者数	222,450 人
10067	「不動の滝」管理運営経費	不動の滝維持管理経費	商工観光課	1,472	1,580	道の駅利用者数	23,517 人
9539	耕作放棄地対策事業	耕作放棄地解消事業を実施する協議会に対し補助金を交付。	農業員会事務局	1,364	1,652	解消面積	0 ha
10060	農業者年金業務経費	独立行政法人農業者年金基金が行う年金給付事業の業務委託を受け、農業者年金受給のための指導と、制度の啓蒙活動を行う。	農業員会事務局	1,474	2,700	受給者数	410 人

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
1 0 1 6 8	農業委員会運営経費	農業者の代表機関として、農地の確保、利用の集積、経営の合理化を図るほか、農業や農業者に関する意見を公表し、他の行政庁への建議や諮問に応じて答申をする。	農業員会 事務局	28,118	25,318	農地の 移動、転 用件数	230 件
9 9 4 8	ふるさと富田会館維持管理経費	鉄骨造瓦葺平屋建 一棟 488.70㎡ ◎多目的ホール ◎和室 ◎図書室兼小会議室 ◎農産加工室 ◎調理実習室 ◎倉庫 総事業費 181,500,000円(耐用年数40年) H11.3.31完成 開館時間 午前9時～午後10時 休館12/29～1/4	岩村振興 課	5,636	496	年間総 利用者 数	12,387 人
9 9 4 9	飯峽会館維持管理経費	鉄骨造瓦葺平屋建 一棟 357.69㎡ ◎多目的ホール◎研修室 ◎生活改善室 総事業費 75,808,000円(耐用年数40年) H6.3.31完成 開館時間 午前9時～午後10時 休館12/29～1/4	岩村振興 課	2,910	496	年間総 利用者 数	6,331 人
9 9 6 5	串原穀類乾燥調整施設維持管理経費	串原穀類乾燥調整施設の維持管理。平成7年3月建設。敷地面積1,764㎡、延床面積286㎡、鉄鋼平屋建て。串原穀類乾燥調整施設は平成7年に建設され、串原地区の多くの農家に使われている。乾燥機4台、籾すり機1台、事務所1棟	串原振興 課	4,712	1,358	ライスセ ンター利 用者	126 人
1 0 2 0 6	串原地区農村公園維持管理経費	串原農村公園、木根農村公園の維持管理。	串原振興 課	984	1,167	年間利 用者数	6,120 人
1 0 2 1 1	串原朝市「みちくさ」管理運営経費	串原朝市「みちくさ」の維持管理経費。木造平屋建て。延面積A=182㎡。	串原振興 課	542	669	販売高	1,754 千円
1 0 0 3 8	林業センター維持管理経費	農林業の振興を推進するための協業活動拠点施設(恵那市上矢作林業センター)の維持管理経費。	上矢作振 興課	1,751	1,792	年間利 用者数	3,816 人
1 0 0 3 9	上矢作地区農業関連施設維持管理経費	「基幹集落センター」、「福寿の里ふれあいセンター」の維持管理経費。	上矢作振 興課	3,543	1,296	基幹集 落セン ター年 間利 用者 数	1,902 人
(03)地産地商(消)の促進							
9 7 8 3	学校給食地産地消推進事業	JA中央会による学校給食への米・麦の供給及び地域農産物の供給に対し、補助金額のJA・県・市がそれぞれ1/3を負担する 平成22年度から、学校給食で使用される主な食材11品目について、単独で買取り価格の約30%を生産農家等に助成。	農業振興 課	2,204	2,350	地元農 産物供 給割合	10 %
9 5 7 1	県産材需要拡大事業	建築物に県産材を積極的に活用するための県補助。県産材を一定量使用した場合、補助金が交付される。補助金は県補助で市の上乗せは無い。	林業振興 課	0	0	県産材 使用公 共建築 数	0 施設
9 8 6 8	えなの木で家づくり支援事業	地域材(柱)を30本以上利用し、家を新築した場合に転入者には奨励金、市内在住者には固定資産税の減免を行う。	林業振興 課	2,499	2,922	建設戸 数	19 戸
1 0 0 8 4	木材利用促進事業	組合が建設した産直住宅(木材部材のうち県産材を60%以上使用)に木質部材(大黒柱、間伐材量、床下調湿炭等)贈呈。既設のモデル住宅を使って、産直住宅の普及活動経費助成。	林業振興 課	519	589	建設産 直住宅 数	2 戸
9 9 5 0	岩村地域特産物販売施設維持管理経費	木造平屋建瓦葺 165㎡ ◎販売コーナー 157.3㎡ ◎事務室 7.4㎡ ◎調理室 17.2㎡ ◎倉庫 9.1㎡ ◎冷蔵庫 5.8㎡ ◎便所 20.9㎡ 1989年(昭和63年)3月建設。敷地面積1,209㎡、延床面積165.4㎡、総事業費 25,028,000円(耐用年数40年)	商工観光 課	889	1,060	特産品 等販売 高	0 千円
1 0 0 0 2	山岡地区農業関連施設維持管理経費	やすらぎの里「コテージ石楠花」(H3建設)、東原農業センター(S58)・田代集落農事集会所(S62)の維持管理経費	山岡振興 課	864	864	年間施 設利 用者 数	2,832 人

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
1 0 1 5 8	山岡農村婦人の家維持 管理経費	昭和52年度建設。木造平屋建て。延床面積 314.83㎡。施設管理委託一式、各種維持費。17 年度までは婦人の家講座を年6回開催し、生活改 善知識の習得、技術の習得等を図っていたが、 18年度からは貸館利用のみとなっている。	山岡振興 課	1,965	1,296	年間施 設利用 者数	600 人
1 0 1 5 9	山岡花・野菜育苗施設 維持運営経費	平成12年度建設。鉄骨ガラス温室2棟(495㎡)、 管理棟兼販売所1棟(26.5㎡)の施設管理委託一 式(施設周辺、トイレ、花壇の管理を含む)、各種 維持費	山岡振興 課	1,991	864	年間出 荷額	3,379 千 円
1 0 0 7 8	明智地区農業関連施設 維持管理経費	東方センター、横通集会センター、杉野集会セン ター、生活改善センター、ふれあい会館吉良見の 5施設の管理委託、保守点検委託。	明智振興 課	3,088	3,072	年間施 設利用 者数	6,989 人
1 0 2 1 0	明智地区農産物加工施 設維持管理経費	明智地区農産物加工施設の維持管理一式(機器 の保守点検等)	明智振興 課	3,031	3,032	農産物 加工生 産額(販 売額)	27,637 千 円
9 9 6 6	串原農産物加工施設管 理運営経費	山村振興農林漁業対策事業にて平成12年設置し た農林水産物処理加工施設。鉄骨平屋建て。19 8㎡。平成18年度より指定管理者として(農)くし はら田舎じまんの会に管理委託し、串原地区大 豆生産者より大豆を購入。市は需用費(修繕)、 浄化槽検査清掃委託、建物共済の支払い。委託 料(管理委託料、浄化槽保守点検)	串原振興 課	3,430	4,461	農産物 加工生 産額	11,311 千 円
(04)農林業生産基盤の整備							
9 4 7 2	県営ため池等整備事業	農業用ため池の防災安全度を効率的、効果的に 向上させるため計画を策定し、ため池の改修、ハ ザードマップの作成等を行う。	農業振興 課	868	30,533	受益農 地面積	168
9 5 7 3	農地・水保全管理支払 交付金	農地や水などの資源を保全する地域共同活動及 び老朽化した農業用施設の長寿命化のための活 動を支援する。共同活動(1期:平成19年~平成 23年、2期:平成24年~平成28年)、向上活動(平 成23年~平成28年)。	農業振興 課	34,155	46,619	協定農 地保全 面積	684 ha
9 5 8 1	県単ため池防災支援事 業	老朽ため池の調査、ため池防災マップ作成。2.作 成対象ため池:5,000t以上ため池、老朽ため池一 覧記載ため池及び改修済みため池。	農業振興 課	2,985	0	作成地 区	0 地区
9 6 2 7	美濃東部農用地総合整 備事業	全体事業費:412億円。関係区域市町村:恵那 市、中津川市、白川町、東白川村、下呂市、関 市、郡上市。(恵那市)区画整理(13換地区) A=108.8ha、暗渠排水A=8.9ha、農業用道路 L=1066m。	農業振興 課	14,745	13,020	償還金 額	13,725 千 円
9 7 5 3	県単農道整備事業	農道の 신설・改良、農道橋の架設、農道舗装。	農業振興 課	1,503	5,003	受益 ゾーン内 耕作面 積	0 ha
9 7 6 1	県単かんがい排水事業	老朽化した農業用排水路、土水路の改修。	農業振興 課	15,578	11,289	実施地 区	6 地区
9 7 6 2	市単かんがい排水事業	原材料支給で対応困難で小規模な通水困難な用 水路等の改修。	農業振興 課	2,105	9,519	実施地 区	4 地区
9 7 6 3	市単農道整備事業	農道舗装、側溝布設等を実施。	農業振興 課	868	2,368	実施地 区	0 地区
9 8 0 5	県営特定農業用管水路 等特別対策事業	石綿管(φ150~350 L=4,091m)の布設替え。	農業振興 課	1,017	142,517		
1 0 0 6 2	集落活動促進事業費	集落を中心とした、農業振興を図る。	農業振興 課	2,103	2,342		

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績
10069	防災ダム維持管理経費	課長会議数回 定例会(市長、議長)2回開催【恵那市】竹折ダム、棕実ダム 【瑞浪市】神徳ダム、竜吟ダム、日吉ダム 【土岐市】定林寺ダム 上記ダム施設の維持、監視、操作 H17～18県営ため池防災対策事業により瑞浪市の日吉防災ダム余水吐改修31,500千円(負担対象事業費7,875千円)を実施。	農業振興課	2,505	2,505	ダム数	2
10071	土地改良施設原材料支給経費	補修用原材料費支給	農業振興課	4,945	4,821		
10072	土地改良施設維持修繕経費	集落道等一般交通に利用する農道や災害等の緊急的事案の場合の維持補修工事。	農業振興課	1,730	3,738		
10145	土地改良関係団体への支援	土地改良事業推進のために土地改良団体に対して一括して補助金を交付し、事業の促進、維持管理の適正化を図る。内訳・運営助成補助金・原材料支給補助金(地区内)・軽微な維持管理工事費補助金	農業振興課	14,200	10,296	助成額	12,904 千円
10055	大船牧場管理経費	(放牧期間 5月～10月)(放牧料 1頭210円/日)	畜産センター	585	682	放牧頭数	0 頭
9555	流域公益保全林整備事業 森林管理道 大沢線 開設	全体事業費900,000千円。H7～H16 570,000千円。施工済み延長L=2,142m。残事業費464,000千円。H17～H27延長1,278m。H17 58,000千円 L=191m W=4.0m。	林業振興課	57,960	58,000	森林施業面積	0 ha
9786	県単林道整備事業	林業の振興・効率化を図るため、林道の改良・舗装を行う。	林業振興課	39,953	52,800	年間通行車両数	0 台
10085	林道維持管理経費	総路線数133路線	林業振興課	5,508	5,508	林道総延長	0 km
(01)魅力ある就業の場の確保							
10018	共同福祉会館管理運営経費	施設利用日数324日、利用件数1,123件、利用者数20,777人	まちづくり推進課	1,324	104	年間利用者数	- 人
9659	雇用対策推進事業	就職面接会、高校就業に係る支援、新規採用者に係る支援、就業に対する関心を持つための支援。	商工観光課	3,466	3,466	管内高校高卒者の就職者数	142 人
(02)就業環境の充実							
9657	勤労者融資事業	生活資金、住宅資金を東海労働金庫へ預託しその預託額のそれぞれ2倍を限度として勤労者に融資する。(40,000千円は4月1日に預託し、翌年3月31日に返還。実質支出は無し。)	商工観光課	40,000	40,000	融資利用者数	1 人
9658	勤労者福祉推進事業	ジョイセブンの運営を中津川市と共に支援。地区労、労働者福祉協議会中恵支部への助成。	商工観光課	8,411	7,599	市内加入法人数	573 法人
(01)観光資源等の磨き上げ							
9612	恵那市市園空間博物館管理運営事業	市内に残る民俗文化財や史跡を市園空間博物館としてサテライトに位置づけ、地域住民の活動と食を中心とした地域観光振興を推進する。	農業振興課	784	835	年間来訪者数	- 人

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 8 2 8	市単林道改良事業 暗井沢線(視距改良)	局部改良N=10箇所。C=500万円×10ヵ所=5,000万円。	林業振興課	9,865	10,648		
1 0 1 6 9	岩村城再建構想実行委員会活動補助事業	岩村城再建構想実行委員会が行う「幻の霧ヶ城」再建事業・「ザ・緑日」開催事業・「ふるさと創生花火」に対する補助を行い、活動を通じて岩村城の整備及び市民の気運の高揚を図っている。	岩村振興課	1,348	328	事業参加者数	7,500 人
9 8 3 0	大船山周辺・松並木歩道・アライダシ教育林・新田の桜整備事業	暗井沢林道整備。観光地の施設として、イメージアップとなる案内看板設置、パイオトイレの設置、草刈・除伐整備。	上矢作振興課	3,430	3,389	年間利用者	4,000
(02)既存観光地・施設等の再生							
9 6 7 9	恵那峡の活性化	恵那市を代表する観光地「恵那峡」の再生のため、観光関連団体と連携をとり恵那峡の活性化と交流人口拡大のための事業に取り組む。恵那市観光協会恵那峡支部等の関連団体の支援。平成24年度、恵那峡再整備計画策定。平成25年度実施設計。平成26・27年度整備工事。	商工観光課	10,081	10,081	恵那峡への入込観光客数	514,321 人
1 0 0 2 2	東海自然歩道管理経費	旧恵那市分(16.1km)、岩村分(8.5km)、山岡分(4.9km)、明智分(11.1km)、串原分(8.0km) 全体管理費1,161千円	商工観光課	1,161	1,161	年間利用者数	7,000 人
1 0 0 2 3	恵那山荘・国民休養地管理経費	恵那山高原国民休養地の維持管理。国民宿舎恵那山荘の管理運営。平成25年4月1日岐阜県から恵那市へ恵那山高原国民休養地及び国民宿舎恵那山荘が移譲される。	商工観光課	34,525	10,342	年間利用者数(山荘・テニス場)	6,033 人
9 9 4 7	岩村観光関連施設管理経費	観光に関する問い合わせ及び団体観光客案内業務。町内観光施設、観光トイレに係わる維持管理業務	岩村振興課	4,225	829	年間来訪者数	151,555 人
1 0 1 9 9	まち並みふれあいの館維持管理経費	利用時間:午前9時から午後5時 休館日:月曜日 12月28日から翌年1月4日 利用料金:1時間150円	岩村振興課	2,486	993	来訪者数	101,255 人
1 0 1 6 4	ヘルシーハウス山岡管理経費	寒天料理の提供、寒天商品の宣伝、販売。組織の見直しが必要である。	山岡振興課	6,160	6,165	年間寒天取扱量	2,002 Kg
9 7 1 1	日本大正村施設運営事業	日本大正村施設の維持管理及び修繕事業。	明智振興課	31,614	32,866	大正村への入込観光客数	142,895 人
1 0 0 7 7	明智観光関連施設管理事業	千畳敷公園の遊具修繕、公園管理(草刈)	明智振興課	5,374	5,841	年間利用者数	0 人
1 0 1 5 3	大正村コテージこもれび管理事業	宿泊施設の管理運営一式。	明智振興課	9,703	10,098	年間施設利用者数	2,404 人
9 8 2 0	くしはら温泉周辺整備事業	オートキャンプ場の施設整備、グラウンドゴルフ場のトイレ建設、子供を対象とした人口芝の滑り場、周遊道路と周辺の植栽など温泉周辺の環境整備。	串原振興課	1,612	1,612		
9 8 5 1	くしはら温泉整備事業	温泉施設や機器類の老朽化に伴い維持修繕と大規模改修を行う。源泉施設の井戸の清掃を5年ごとに行い、ポンプの更新を10年ごとに行う。温泉施設の大規模修繕を行うために基金造成を行う。	串原振興課	0	19,400		
9 8 6 1	レクリエーションセンター耐震補強事業	奥矢作レクリエーションセンター木造2階建ての研修宿泊施設の耐震補強を行う。23年度耐震補強実施設計、24年度耐震補強工事を行なう。	串原振興課	27,518	13,255		

第4節 活力と創造性あふれる魅力あるまち

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
9 9 6 2	串原コテージ管理運営 経費	コテージ5棟(家庭菜園付き)木造平屋建て。延床 積A=42㎡/戸と施設周辺の維持管理。	串原振興 課	3,611	3,902	利用収 入額	1,820 千 円
9 9 6 3	串原チャレンジハウス 創手味亭管理運営経費	2001年建設。木造平屋建て。延床面積、A=748 ㎡。体験道場1棟(2室)の管理運営一式。事前予 約によりさまざまな体験が可能。体験内容:そば 打ち・豆腐づくり・こんにやくづくり・藤細工。総工 費=55,353千円	串原振興 課	2,682	2,682	利用者 数	202
9 9 6 4	奥矢作レクセンター管 理経費	宿泊施設・プール・各キャンプ場・バンガロー(3 棟)・屋外レク施設(運動広場・テニスコート1面)・ 体育館の運営と維持管理。	串原振興 課	3,672	3,939	利用者 数	1,872
9 5 6 9	上矢作観光施設周辺整 備事業	入込み客確保のための関連施設維持管理費。地 域の玄関口道の駅を中心とした「創造の森」の再 生。大船山からコテージまで、地域全体を観光地 として考え、今後の計画の策定と案内看板に統一 感を持たせ、地域のイメージ作りを行う。	上矢作振 興課	3,247	3,370	年間利 用者数	7,572 人
9 9 1 8	モンゴル村管理運営経 費	ゲル18棟・管理棟1棟他に野外施設及び地域資 源販路拡大施設の維持運営。石楠花等の花木を ススキ等から守るために樹木を植栽。道の駅構 想に基づき、集客の確保に伴うミニ牧場などの遊 び場の設置。会社研修など団体客収容に伴う大 型バス対応の駐車場整備。	上矢作振 興課	4,572	6,164	年間施 設利用 者数	2,577 人
1 0 1 3 4	コテージかわせみ維持 管理運営経費	コテージ5人用4棟・7人用2棟・管理棟1棟の維持 管理	上矢作振 興課	2,983	2,804	コテー ジ利用 者数	1,107 人
1 0 1 4 9	越沢コテージ維持管理 運営経費	コテージ10棟・管理棟1棟の維持管理。施設の横 にマレットゴルフ場18ホールがある。	上矢作振 興課	8,939	8,936	年間利 用者数	3,888 人
(03)観光PRと交流イベントの充実							
9 6 7 2	観光PR事業の充実	合併後の恵那市には、観光資源がスポット的に 点在しており、観光客にそれらを回遊してもらい 生かせるよう、観光協会と連携した観光物産展・ イベントなどのPR事業を実施。	商工観光 課	27,565	33,220	入込観 光客数	4,085,220 人
1 0 0 1 7	恵愛ゆかりの会推進経 費	「恵愛ゆかりの会」は、恵那市以外に住所若しくは 職業を有する者で組織され、会員相互の親睦と 福祉の増進を図り、郷土との接触を深めて郷土 の繁栄に寄与するために設立された。合併以前 は、旧恵那市出身者で、愛知県在住の方で組織 されていたが、平成19年度に「愛知恵那会」と「恵 愛ゆかりの会」を統合し住所要件を削除。	商工観光 課	1,004	1,004	交流回 数	2 回
1 0 0 2 5	タウンプラザ恵那管理 運営経費	タウンプラザ恵那の運営維持管理費。恵那市の 観光案内や、観光情報の提供。観光物産店「えな てらす」の運営(平成22年9月1日から開設)。平成 24年5月に、タウンプラザ恵那1階東側を改築し、 展示イベント室、販売スペースに改良し宣伝効果 を上げている。	商工観光 課	8,566	8,566	年間に 来場者 数	60,409 人
1 0 0 2 6	恵那市観光協会運営事 業	協会の運営補助と、5名分の人件費補助。「えな てらす」の運営管理費は補助していない。	商工観光 課	13,013	13,013	観光イ ベント 参加者 数	273,900 人
1 0 0 2 7	恵南地域等観光協会振 興補助経費	各地区で行われる観光行事、イベント等に対し補 助、支援する。	商工観光 課	7,324	7,200	観光イ ベント 参加者 数	65,000 人
1 0 1 6 3	山岡陶業文化センター 運営事業	・市民、観光客等を対象とした陶芸教室の開催な ど普及啓発活動。・地場産業である陶土及び釉 薬、陶器に関する研究開発。・陶器関係の原料及 び製品の展示公開。	山岡振興 課	13,541	2,160	年間利 用者数	6,776 人
1 0 1 8 5	くしはら温泉ささゆりの 湯関連施設管理運営費	2002年建設。木造2階建て。延床面積A= 1,605.33㎡。温泉施設の運営及び管理。	串原振興 課	39,429	39,428	温泉売 上額	62,144 千 円

第5節 思いやりと文化を育むひとつづくりのまち(教育・文化)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
(01)より質の高い教育の推進								
9 9 3 2	私立幼稚園育成事業	○私立幼稚園通園者で恵那市幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づく補助対象者に補助金を交付。	子育て支援課	14,911	17,680	1人当りの補助額	101	千円
9 9 3 4	幼稚園運営費	各幼稚園(大井、二葉、東野)の管理運営経費。(管理用消耗品費、光熱水費、修繕料、電話料、原材料、管理用備品費等)	子育て支援課	39,422	54,010	幼児1人あたり事業費	257	千円
9 6 1 6	小中学校の適正配置検討事業	児童数100人未満の小中学校が6校、中学校が2校あり、小規模校のあり方を学区の見直しも含めて、地域の皆さんと検討する。	教育総務課	3,099	3,559	地域説明会参加者数	270	人
9 6 3 5	奨学資金貸与事業	【資格】大学、専修学校(専門課程)、大学院に在学中の者【貸与期間】貸与決定の月から学校終了年限まで【貸与額】年額48万円以内【募集人員】25人程度【貸与方法】年2回(6月、10月)に分けて貸与。	教育総務課	2,330	2,330	累積融資者数	303	人
9 9 3 1	遠距離通学等対策事業	【恵那西中学校】スクールバス2台で三郷地区と武並地区の生徒を輸送。【恵那北中学校】スクールバス1台で笠置地区の生徒を輸送。【山岡小学校】スクールバス2台で山岡地区を輸送。【上矢作小中学校】スクールバス5台で上矢作地区を輸送。	教育総務課	60,918	58,920	輸送人員	110,800	人
9 9 5 5	教員住宅維持管理経費	恵那市教職員住宅 12棟55戸 ⇒ H25末 9棟40戸	教育総務課	13,624	12,281	住宅入居者数	33	人
9 9 5 6	教育委員会運営事業	毎月1回教育委員会を行う。委員5人、職員12名 予算編成、事業計画、条例、規則の改廃、諸問題等の解決について、協議、決定を行う。	教育総務課	5,640	5,663	委員会延べ出席回数	75	人
9 5 8 0	学校図書館読書活動推進事業	学校図書館整備と蔵書冊数の充実。恵那市中央図書館の図書配本システムの活用。学校図書館システムの維持管理。巡回学校図書館司書の活動。	学校教育課	26,132		貸出冊数	380,471	冊
9 7 0 6	少人数指導教育推進事業	小学校低学年における多人数学級支援のための学習支援員の配置。(31人以上の学級)障がい児への支援を必要とする学校及び、複式学級を設置する学校への学習支援員の配置。	学校教育課	43,308		加配学習支援員数	40	人
9 7 0 7	教員研修事業	学校の課題や自己の課題を明確にした主体的、継続的な研修・特別な支援を必要とする児童生徒への対応力を高める研修・情報活用能力を高める研修を実施する。	学校教育課	8,254	5,400	延べ研修参加者数	3,009	人
9 7 0 8	国際理解(ALT)教育推進事業	ALT7名の英語教育活動への派遣(JETプログラム7名)。	学校教育課	29,384		年間授業数	4,596	時間
9 7 3 4	学校教育情報化推進事業	市内小中学校の情報システムの環境整備及び活動支援。パソコン機器及びネットワーク機器の保守リース等。電子黒板等学校ICT機器及び教材ソフトの整備。学習支援ソフトの活用。	学校教育課	50,101		一人当たり年間受講時間	15	時間
9 7 4 9	特色ある学校づくり事業	地域や外部から評価される各校の創意工夫ある教育活動を推進する事業に補助金を交付。地域講師(高齢者を含む)の登用による子どもたちとの交流も実施する。	学校教育課	7,146		実施校	23	件
9 9 3 0	研究指定校研究経費	教育委員会が毎年、研究指定校を指定し、指定を受けた学校は3年間の研究を行い、2年目の中間発表、3年目の本発表を行う。教育委員会は研究及び研究発表に必要な助言と予算措置を行い、研究推進の援助を行う。	学校教育課	2,970	2,160	研究発表件数	5	件
9 9 3 3	小中学校運営経費	各学校の施設管理経費。(管理用消耗品費、光熱水費、修繕料、電話料、原材料、管理用備品費等) 各学校の教育諸活動の充実・活性化	学校教育課	164,878	4,320	1人あたり事業費	37	千円

第5節 思いやりと文化を育むひとづくりのまち(教育・文化)

通事 番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
9 9 0 2	食物アレルギー児童・生徒の応援	食物アレルギー対応給食の提供検討。	恵那市学校給食センター	0	0	対応給食数	28	食
9 9 4 1	岩村学校給食センター維持運営費	1.衛生管理教育の徹底 2.施設内の整備 3.給食数に見合う調理員の確保	恵那市学校給食センター	96,734	101,040	年間給食調理数	166,319	食
9 9 6 9	学校給食センター管理経費	学校給食運営委員会事務。給食費賦課徴収事務。	恵那市学校給食センター	358	920	給食費徴収率	99	%
9 9 7 0	恵那市学校給食センター維持運営費	学校給食の提供に関わる事務。	恵那市学校給食センター	325,792	332,000	年間給食調理	664,500	食
9 9 9 9	山岡学校給食センター維持運営費	学校給食に関する事業	恵那市学校給食センター	102,333	106,660	年間給食調理数	144,357	食
1 0 0 7 3	明智学校給食センター維持運営費	施設規模900食/日。給食数870食/日で17年度計画した。	恵那市学校給食センター	88,813	88,986	年間給食調理数	137,297	食
(02)学校間・学校と地域の交流促進								
9 5 8 3	ふるさとふれあい交流(市内学校地域交流)事業	旧恵那地区と旧恵南地区の学校間交流と児童生徒の交流活動を行う小中学校に補助金を交付。平成25年度より「特色ある学校づくり事業」に統一。	学校教育課	3,484	1,620	交流児童生徒数	720	人
9 5 8 4	食育の推進	食に関する教育の推進を図るため各学校において食育推進年間計画を作成し、栄養教諭による指導、野菜の栽培～収穫～調理、親子健康料理教室、地域講師による郷土料理教室等を開催するなどの事業に対して補助金を交付。平成25年度より「特色ある学校づくり事業」に統一。	学校教育課	3,630	2,700	食育推進事業実施校	19	校
9 8 3 7	小中学校野外活動推進事業	児童生徒の「豊かな心」「たくましい体」の育成を目指し、学校外における自然とふれあう野外活動に対して補助金を交付。平成25年度より「特色ある学校づくり事業」に統一。	学校教育課	5,082	1,620	実施校	21	校
9 9 0 3	学校図書館ネットワーク事業	学校図書館を活用した教育活動の充実。学校を超えた共同利用の推進。市図書館と連携した教育活動の充実。蔵書情報、データベースの利用。ネットワークを活用した教育実践。	学校教育課	4,113	2,160	図書の貸出冊数	380,471	冊
(03)相談しやすい環境づくり(心のケア)								
9 5 9 1	発達相談事業	発達相談室の設置 発達相談(検査)及び就学相談等のできる専門的な職員を配置。臨床発達心理士、保育士などの相談員による相談・援助の実施。福祉・保健・教育の各部署が連携した療育支援、就学支援に関する事業の実施。	子育て支援課	8,514	9,013	相談件数	702	件
9 5 9 2	特別支援教育体制推進事業	相談支援員を配置し、児童保護者への相談、支援及び学校からの支援要請の対応。	学校教育課	5,706	5,400	巡回相談件数	11	件
9 7 3 5	不登校等対策事業	心の教室相談員(各中学校)、心のサポーター(不登校児童が多く在籍する小学校)、適応指導教室相談員・指導員(はなのき・むつみ)の設置。	学校教育課	18,054	2,160	問題を抱える児童生徒数	39	人
1 0 1 8 7	学校保健経費	各種検診(専門医による内科・歯科・耳鼻科)の実施。各種検査(心電図・尿・ぎょう虫卵・血液)の実施。環境衛生管理検査(水質・教室内の化学物質濃度、ダニアレルゲン測定)の実施。児童生徒の災害共済給付。	学校教育課	30,339	4,320	災害給付件数	569	件

第5節 思いやりと文化を育むひとつづくりのまち(教育・文化)

通事 番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(04)学校施設等の整備							
9 4 7 4	東野小学校校舎大規模 改造事業	大規模改造調査、実施設計業務委託、A=1,867 ㎡(大規模改造C=164,000千円、補助対象70,000 ~200,000千円、補助率1/3、起債:義務教育施設 整備事業債(内大規模改造)総事業の補助残× 0.95)。*H25繰越予算	教育総務 課	2,789	169,847	大規模改 造済面積	0 ㎡
9 5 2 4	小中学校施設防災機能 確保事業	受水槽用緊急遮断弁設置。非構造部材(天井 材、照明器具、外装材)耐震化。小中学校体育館 共聴配線(テレビ)LAN配線工事。*新たに屋内運動 場非構造部材耐震化を事業に加えたため、指標 が下回った。	教育総務 課	18,804	96,020	防災機能 を確保し た学校比 率	66 %
9 7 7 9	小学校危険遊具改修事 業	各校の遊具の安全性を確認し、計画的に遊具の 改修を実施。長島小学校危険遊具改修4基、武 並小学校遊具改修4基、大井第二小学校遊具改 修4基、三郷小学校遊具改修4基。	教育総務 課	5,214	2,400	改修が必 要な遊具 設置され た小学校 数	6 校
9 7 8 1	小中学校給食用昇降機 改修事業	給食用昇降機改修:巻上機・電気部品・出入口扉 改修。恵那西中学校昇降機撤去新設N=1式。大 井第二小学校昇降機撤去新設N=1式。三郷小学 校昇降機撤去新設N=1式。中野方小学校昇降機 改修N=1式。岩邑中学校昇降機撤去新設N=1式。 恵那東中学校昇降機撤去新設N=1式。長島小学 校昇降機撤去新設N=1式。	教育総務 課	7,103	5,300	改修が必 要な学校 数	3 校
9 7 9 5	東野小学校プール改築 事業	屋外浄水型プール1面25m×6コース A=350㎡、 管理棟及びろ過装置1式既設プール取り壊し処分 1式(補助対象基準面積350㎡ 耐用年数30年 基 準単価171,800円/㎡×350㎡×1/2 起債 合併 特例債補助対象補助残×95%)	教育総務 課	89,752	1,949	延べ利用 者数	820 人
9 6 0 2	学校安全対策事業	学校及び通学路等点検・評価。既存の防犯対策 の点検・評価。地域等の協力体制の確立。防犯力 メラ等設備の充実。AEDの設置。	学校教育 課	2,371	2,160	不審者情 報数	11 件
(01)生涯学習機会の拡充							
9 9 6 7	成人教育(高齢者学級) の推進	高齢者を対象とした高齢者学級、一般市民(成 人)を対象とした成人教育講座を開催。高齢者学 級は明智公民館において、ききょう大学を開催 し、興味を持てるものを探す手掛かりとするた めの多様な講座を開く。成人者には少し専門的な講 座を研究。	社会教育 課	1,062	943	高齢者学 級講座参 加者数	130 人
9 6 9 8	地域づくり(住民企画参 加型公民館活動)の推 進	公民館を中心に、文化祭・コンサート・講演会を開 催。(住民企画・参加型で行う。)	社会教育 課	2,686	2,889	延べ参加 者数	9,122 人
1 0 1 7 0	社会教育委員会経費	社会教育委員会を開催し調査研究を行うととも に、社会教育研究大会、生涯学習研究大会など に参加し、社会教育に関する諸問題について交 流、研究討議等を行っている。	社会教育 課	1,537	1,654	提案項目 数	0 件
9 7 3 1	中央コミュニティセン ター運営事業	地域の課題や生涯学習等のニーズに即した市民 講座や事業を企画・実施する。男性受講者の増 加を図るため、興味を持っていただけのような内 容の講座を加えている。母子が参加できるよう託 児付き講座の開講を徐々に増やしている。	恵那文化 センター	10,017	4,320	講座参加 者数	1,054 人
9 8 0 9	三学のまち推進事業	「三学のまち推進計画」に基づき、①読書のすす め、②求めて学ぶ、③学んで生かすを基本政策と して具体的な施策を展開する。	生涯学習 まちづくり センター	20,150	19,969		
(02)生涯学習体制の充実							
1 0 1 3 5	コミュニティセンターの 管理運営	地区コミュニティセンター12館の管理運営。館長 及び主事の人件費、公民館維持管理費、講座運 営経費など	社会教育 課	96,762	102,221	総利用者 数	147,599 人

第5節 思いやりと文化を育むひとつづくりのまち(教育・文化)

通事 番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
(03)生涯学習施設の整備								
9 5 3 0	恵那市民会館管理運営 経費	文化、スポーツ、興行など多様な利用を図る。	社会教育 課	5,112	3,770	年間利用 者数	15,196	人
9 5 8 6	地区コミュニティセン ター改修事業	地区コミュニティセンターの改修工事。	社会教育 課	134,550	1,350	改修率	0	
9 8 1 2	バリアフリー推進事業 (エレベーター設置事 業)	東野・三郷・飯地・明智・串原コミュニティセンターの5館 にエレベーターを設置する。	社会教育 課	82,762	31,400			
(04)読書推進と図書館機能の充実								
9 5 7 9	恵那市中央図書館読書 活動推進事業	図書購入(図書館、コミュニティセンター図書室11館、23 ～24交付金事業)。読書活動推進(図書館サポーター の活動支援と地域サポーターによる地域読書活動の 推進)。地域配送サービス(図書館とコミュニティセンター図 書室、学校とを配送便により結ぶ)。先人資料購 入(郷土の先人に係る図書資料購入)。コミュニテ ィセンター図書室ネットワーク化(恵那6館H23～H24、ネットワ ーク整備)。	恵那市中 央図書館	48,734	27,029	貸出冊数	372,964	冊
9 6 1 4	ブックスタート事業	新生児に絵本とバック等を7ヵ月児教室でプレゼント。 絵本を通じて子どもと向き合うことの大切さ、き っかけづくりを行う。生涯にわたって読書に親しむた めのスタートとする。また、その後のフォローアップとして 22年度より、就学時健診にセカンドメッセージとして、 23年度より、3歳児健診時にファーストメッセージとして それぞれお薦め図書リストを配布する。	恵那市中 央図書館	428	3	受講率	100	%
1 0 2 2 0	恵那市中央図書館運営 事業	恵那市中央図書館の運営経費(図書館運営、施 設維持経費等)	恵那市中 央図書館	113,222	84,870	貸出冊数	372,964	冊
(01)青少年の健全育成								
9 7 3 6	子ども会活動支援事業	インリーダー研修、競技かるたの育成指導、かる た大会、プチジュニアフェスティバルを実施。 その他指導者の研修活動、ジュニアリーダーク ラブへの支援活動。	社会教育 課	3,771	3,900	会議開催 数	12	回
9 7 3 7	青少年育成市民会議事 業	市内13町民会議のまとめ役であり、三づくり部会 (地域・家庭・仲間)による青少年育成事業を展 開、少年の主張大会、自治会青少年育成推進員 研修会、青少年健全育成街頭啓発活動、広報誌 の発行などを行っている。	社会教育 課	7,434	7,550	会議延べ 参加者数	544	人
1 0 0 8	成人式経費	成人式は、第一部式典、第二部アトラクションの2 部構成で実施している。市内8中学校から代表2 名の計16名が実行委員として式典の進行やア トラクションの企画・運営を担っている。	社会教育 課	4,207	4,336	式典参加 数	517	人
1 0 1 9 0	少年センター運営事業	市青少年育成推進員、高等学校、中学校、小学 校の生徒指導主事、PTA関係者、保護司を市民 指導員として委嘱し、パトロールを実施。市少年セ ンター独自の事業としては、みのりのみのり祭り に市内パトロールを行う。	社会教育 課	1,407	1,350	少年補導 件数	138	件
(02)家庭教育・地域教育の充実								
9 6 1 3	子ども教室推進事業	心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むた め、学校や公民館等を利用して安心安全な子ど もの居場所(活動拠点)を設け、地域の大人たち を指導員として配置し放課後や休日におけるス ポーツ活動や文化活動などのさまざまな体験活 動や、地域住民との交流を目的として開催する。	社会教育 課	6,252	2,700	延べ参加 者数	2,432	人
9 6 9 6	家庭教育事業の推進	各地区公民館で毎月乳幼児学級を開催。家庭教 育学級への助成。家庭教育支援計画の推進。	社会教育 課	3,329	3,416	パパママ 学級参加 者数	64	組

第5節 思いやりと文化を育むひとづくりのまち(教育・文化)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
(03)人権教育の充実								
9 6 9 5	人権尊重教育の推進	講演会の開催。広報紙へ人権コラム等を掲載し、学習・啓発の機会をつくる。	社会教育課	858	1,061	講演会等参加者数	100	人
(01)文化・芸術活動の推進								
9 7 0 5	恵那文化劇場の充実	恵那市文化会館における自主事業の実施。(年間4～6事業)。	恵那文化センター	27,888	4,320	自主事業入場者数	4,258	人
9 7 2 5	中山道広重美術館事業	広重の浮世絵版画を中心とする美術資料・学術資料等の収集・保管・展示及び教育普及・調査研究に関する事業、中山道を中心とした街道文化の教育普及及び調査研究。浮世絵等に関する美術館交流。市民による美術館を軸とするまちづくり活動と芸術文化活動の支援等。美術館の維持管理。	文化課	66,577	52,126	入館者数	14,821	人
9 7 3 0	恵那市文化振興会の育成支援	恵那市文化振興会の運営補助を行い、芸術文化活動、伝統芸能保存伝承活動を推進。	文化課	7,767	9,952	自主事業参加来場者数	4,346	人
1 0 2 0 8	明智かえでホール自主事業	明智かえでホール 自主事業の企画立案と、チケット販売等	文化課	324	324	自主事業入場者数	836	人
1 0 2 0 9	サンホールくしはら自主事業	サンホール串原 自主事業の企画立案と、チケット販売等	文化課	482	324	自主事業入場者数	150	人
(02)文化・芸術施設の整備と効率的な管理運営								
1 0 1 5 2	明智文化センター管理運営事業	管理運営事業	明智振興課	8,946	9,353	年間利用件数	1,096	件
9 9 7 1	恵那文化センター施設管理経費	改修工事の施行により、機械室ボイラー2台を1台にするとともに、冷暖房設備を灯油系とプロパンガス系の二系統に分割し、燃料代、電気料などランニングコストの軽減に努める。保守点検等の契約物件の長期契約や集約化などにより、効率的な施設管理を行なう。	恵那文化センター	38,720		来館者数	92,824	人
9 9 7 2	恵那文化会館運営経費	恵那文化会館の運営	恵那文化センター	41,500		年間利用者数	52,299	人
9 9 5 7	サンホールくしはら管理運営経費	平成5年9月建設。敷地面積4,500㎡、延床面積1,200㎡。多目的ホール、楽屋、談話室の管理一式。自主事業は、映画、演劇、演奏の3分野を無料(チャリティー)で実施している。	文化課	13,550	5,223	ホール利用者数(自主除く)	4,957	人
1 0 1 3 8	明智かえでホール管理運営経費	施設管理及び貸館運営。自主事業は平成23年度より恵那文化センターと一体で企画し、運営を(公財)恵那市文化振興会へ委託している。	文化課	14,389	18,725	年間利用者数	12,931	人

第5節 思いやりと文化を育むひとつづくりのまち(教育・文化)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
(03)文化・芸術の育成・PR								
9 7 2 3	恵那市伝統芸能大会事業	恵那市内の地歌舞伎、獅子芝居、獅子舞、人形浄瑠璃、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会の開催。	文化課	4,648	3,748	観客数	979	人
9 7 2 4	恵那市文化祭開催事業	恵那市文化祭の実施。	文化課	3,686	3,717	会員参加者数	1,373	人
(01)文化財の調査研究・評価								
9 5 7 2	埋蔵文化財保護の標準化	全市的な詳細分布調査を実施し、遺跡地図を作成。併せて、地域の中核的な史跡の整備に向けた補足的な調査も可能な限り組み込む。	文化課	2,040	3,234	遺跡地図に落とした文化財の数	659	点
9 5 8 5	岩村城・岩村城下町・美濃国遠山荘総合調査事業	岩村城・明知城・串原城とこれに関連する市内の遺跡(城館跡、社寺跡、集落遺跡など)、有形文化財(建造物、石造物など)、無形文化財(伝承、地名など)の調査研究と全国に散在する関係歴史資料(城絵図、古記録、古文書)の調査研究。	文化課	3,676	1,620	指定文化財数	0	件
9 7 2 8	文化財の調査・保存・活用	文化財保護審議会の運営、指定文化財の維持管理と修理、環境整備。文化財ガイドの製作、出土遺物の保存処理などの実施。	文化課	62,112	23,912	保存管理されている文化財数(含登録文化財)	384	点
1 0 1 7 4	郷土に輝く先人顕彰事業	下田歌子生誕150周年を記念して下田歌子賞を設け、エッセイなどを全国に公募。山本芳翠生誕160周年を記念事業を実施し、以後、市美術展で芳翠大賞を継続。三好学生誕150周年記念事業を実施し、以後、子ども科学作品コンクールで三好学賞を継続。佐藤一斎顕彰会、山本芳翠顕彰会に補助金を交付(文化振興会から移管)。	文化課	5,383	5,577	応募件数	2,285	件
(02)文化財の保存・活用								
9 6 3 4	岩村城下まちなみ保存事業	保存地区内家屋の保存修理。事業主へは補助金交付、市有物件は、直営の整備工事、設計監理、防災事業や啓発・広報活動を実施。	文化課	38,448	49,148	特定物件数(建造物・工作物・環境)	214	件
9 6 7 3	上矢作松並木保護整備事業	松くい虫の駆除340本、土壌活性化340本、環境整備20箇所。松くい虫駆除薬剤注入。	文化課	3,337	324	再生樹木数	0	本
9 7 2 6	正家廃寺跡保存整備事業	国史跡正家廃寺跡と周辺地域の保存整備。	文化課	52,362	42,624	来訪者数	0	人
9 7 2 9	中山道保存修景整備事業	中山道沿線の草刈りや休憩所、便所、案内板や標柱などの維持管理や修繕。国指定申請事務書類の調整。	文化課	4,078	4,980	来訪者数	0	人
9 7 7 3	重要文化的景観保護推進事業	景観計画の策定と調整をとりながら、文化的景観の候補地を調査し、保存活用計画を策定する。	文化課	380	522			
9 9 3 9	岩村歴史資料館運営事業	常設展示の充実。企画展示、特別展示の実施。調査研究、普及事業、収集保管事業の実施。	文化課	12,523	5,908	入館者数	11,825	人
9 9 4 0	岩村まちなみ便利施設維持管理経費	木村邸資料館・土佐屋・勝川家・いわむら美術の館・石橋家における展示及び活用、ならびに広報活動。施設の修繕・維持管理。	文化課	6,664	6,664	入館者数	45,727	人
1 0 1 5 5	山岡郷土史料館管理運営経費	【山岡郷土史料館】昭和53年建設。鉄骨造。敷地面積150㎡、延床面積150㎡の管理運営一式。観覧料は原則無料。	文化課	197	215	年間利用者数	0	人

第5節 思いやりと文化を育むひとつづくりのまち(教育・文化)

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
1 0 1 6 0	歴史民俗資料の調査・ 保存・活用	市内の歴史、民俗、習慣、諸職に関する専門的な知識を持つ調査員により、恵那市の歴史文化の記録として必要な歴史資料等の調査・研究・保存・活用を行う。調査成果は、恵那市資料調査報告書としてまとめて、公開する。	文化課	3,861	3,768	調査報告書制作数	0	冊
1 0 1 7 1	おおわご遺跡資料館維持 管理経費	おおわご資料館及び阿木川ダム下公園の樹木とテニスコートの維持管理一式。	文化課	1,259	1,278	テニスコート利用回数	13	回
1 0 1 1 3	中山道ひし屋資料館管理 運営事業	中山道ひし屋資料館の管理運営一式。市内の中山道及び大井宿探訪の拠点として、講座、イベント、企画展示などを実施している。また、中山道関連の保存会、ガイドボランティアの拠点として、定期的な研修会等のために施設を開放している。	文化課	4,626	4,861	入館者数	2,962	人
1 0 1 8 8	串原郷土館管理運営経 費	串原郷土館及び敷地周辺(大野公園)の維持管理。	文化課	1,178	1,157	年間来館者数	2	人
(03)伝統文化の伝承								
1 0 1 7 5	伝統保存文化推進事業	地域に残る伝統芸能保存団体の継承活動に対する補助金の交付	文化課	2,155	6,241	活動回数	0	回
(01)地域スポーツの推進								
9 7 0 2	地域スポーツ組織(総合 型クラブ含む)支援事業	各種スポーツ教室、スポーツイベントの開催。絵画教室、ベーカーリー教室の開催。	スポーツ課	1,574	1,074	スポーツクラブ設立数	6	団体
9 8 3 9	地域スポーツ推進委員 設置事業	合併後、スポーツ推進委員の削減により、地域では、運動会や球技大会の運営の担い手が不足している。新たに地域スポーツ推進委員を希望する地域に設置し、住民の主体性を基に、地域のスポーツイベントや生涯スポーツの推進に努める。	スポーツ課	881	509			
9 8 4 0	野外活動推進事業	野外活動支援体制の充実を図る(ボランティア等での野外活動の支援ができるような手立てを行う)・野外活動金銭的支援。また、関係者の発案等あれば、イベントの開催を支援する。	スポーツ課	0	191			
9 8 4 2	「体育の日」開催事業	地区体育協会、5総合型スポーツクラブ、スポーツ推進委員、体育連盟で実行委員会を組織し、多くの市民がスポーツに触れ合うことができる機会となる日を検討実施する。	スポーツ課	37	1,211			
9 8 9 3	地域体育協会支援事業	地区体育協会の実施事業への支援。(スポーツ推進委員、地域スポーツ推進委員との一体的運営、他の団体との連携を誘導)	スポーツ課	1,518	1,518			
1 0 1 3 3	体育指導委員設置事業	地域スポーツ活動のコーディネーターとし、恵那市非常勤公務員として委嘱。地域スポーツ活動の普及及び指導等を行なうと共に、研修会への参加、体育の日の『レクスボエなフェスティバル』の実施、市民体育大会、恵那峡ハーフマラソン、大正村クロスカントリーの共催等を行なう。	スポーツ課	2,433	2,731	延べ活動日数	45	日
1 0 2 2 4	弓道場指定管理経費	明智弓道場、串原弓道場、上矢作弓道場、山岡弓道場の管理運営を指定管理。	スポーツ課	445	457			

第5節 思いやりと文化を育むひとつづくりのまち(教育・文化)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(02)スポーツをする機会の増大							
9 6 8 9	恵那市体育連盟支援事業	スポーツ振興を担う主要な団体として、市と協働してスポーツ推進を行う。スポーツ少年団、選手激励等の事務を執る。またスポーツ教室、市民体育大会、ハーフマラソン等市からの委託事業を行うと共に、指定管理者として、まきがね公園施設等、山岡地区、明智地区スポーツ施設、弓道場、上矢作プールの管理を行う。	スポーツ課	5,729	7,167		
9 6 9 2	スポーツ教室開催事業	弓道、ソフトテニス等各種スポーツ教室の開催。	スポーツ課	3,737	4,050	講習会等延べ参加者数	1,563 人
9 8 4 1	スポーツポイント実施事業	ポイントカードにスタンプを押す形のポイント制度を導入する。地域のイベントや体連のイベント、スケート場やプール等利用ごとにスタンプを押印。一定の数量がそろると、景品に交換。またはピンゴを目指せば、抽選で記念品と交換。ポイントの使い道には、地域づくりのほか社会貢献を織り込む。	スポーツ課	0	400		
9 2 2 2	スケート振興普及推進経費	スケートシーズンの1日を恵那市民が気軽に氷上スポーツに親しめる日とし、スケートフェスティバルを開催する。スケート教室、氷上ゲームなどを実施。無料開放とする。	スポーツ課	3,548	4,066	教室参加者数	799 人
1 0 0 0 0	山岡地区社会体育施設指定管理経費	山岡B&G海洋センター(昭和59年にオープン、RC2F。敷地面積10,299㎡、延床面積1,716㎡)、山岡グラウンド、山岡マレットゴルフ場、山岡テニスコートの管理運営を指定管理	スポーツ課	13,444	13,538	アリーナ・柔剣道場利用者数	13,941 人
1 0 0 3 6	社会体育施設(指定管理外)維持管理経費	大井ふれあい広場・東野ふれあい広場・毛呂窪グラウンド・中野方グラウンド・上矢作グラウンド、岩村グラウンド・明智グラウンド・毛呂窪体育館・上矢作体育館、上矢作テニスコートの維持管理・保守点検等	スポーツ課	18,089	8,654	年間利用者数	17,270 人
1 0 0 7 4	明智地区社会体育施設指定管理経費	明智B&G海洋センター(体育館及びプール)、明智グラウンド、明智武道場の管理運営を指定管理	スポーツ課	12,254	12,407	アリーナ利用者数	10,070 人
1 0 1 4 2	まきがね公園地区社会体育施設指定管理経費	まきがね体育館、まきがね公園施設、多目的運動広場、テニスコート 野球場、まきがね西体育館、まきがね西グラウンドの管理運営を指定管理委託	スポーツ課	39,286	38,538	利用者数	200,201 人
1 0 1 5 6	上矢作プール指定管理経費	可動開閉式上屋付屋外プールで6月から9月まで利用することができる市民プール。小中学校の授業でも使用。平成9年建設。RC1F 延床面積1,131.19㎡ 体育連盟に指定管理	スポーツ課	2,641	2,695	プール利用者数	2,972 人
(03)スポーツをする場の提供							
9 6 3 0	県営スケート場の管理運営	県営スケート場の指定管理者としての施設の運営を行う。	スポーツ課	99,298	110,540	冬季入場者数	39,640 人
9 6 9 3	学校施設の地域開放事業	市内小中学校の運動施設を市民開放。並びに地域コミュニティスポーツの拠点としての維持運営。	スポーツ課	7,670	9,823	利用者数	243,919 人
9 8 4 8	社会体育施設(指定管理外)修繕事業	毛呂窪体育館、毛呂窪グラウンド、中野方グラウンド、大井運動広場、東野運動広場、岩村グラウンド、上矢作体育館、上矢作グラウンド、上矢作テニスコート等の指定管理外施設の修繕。	スポーツ課	11,270	973		

第5節 思いやりと文化を育むひとづくりのまち(教育・文化)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
(04)スポーツ交流の促進								
9 6 8 1	市民体育大会開催事業	19競技（市民陸上競技、軟式野球、バドミントン、弓道、卓球、アーチェリー、ソフトボール、ソフトテニス、バレーボール、クレー射撃、剣道、バスケットボール、ゲートボール、柔道、バレーボール、サッカー、駅伝、スケート、スキー）の市民大会及び各種スポーツ大会の実施。	スポーツ課	8,216	8,984	延べ参加人数	1,677	人
9 6 8 3	恵那峡ハーフマラソン開催事業	恵那市体育連盟へ事務委託並びに実行委員会へ補助をして実施。ハーフマラソン(登録者、男5部、女3部)3Kmロード(一般・中学・小学校男女)親子ジョギング、フリージョギング。	スポーツ課	6,213	5,442	大会参加者数	2,683	人
9 7 7 4	日本大正村クロスカン トリー開催事業	日本大正村クロスカントリーの開催。(10マイル、6マイル、2マイル、23部門)	スポーツ課	4,209	4,434	参加者数	1,615	人

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(01)地域自治区の充実							
9 6 6 7	地域振興基金の積立	地域振興基金積立金を35億円程度を目標に毎年(10年間)積み立てる。活用方法は地域活動支援などを想定しながら今後検討する。	まちづくり推進課	358,943	311,955	基金残高	3,194 千円
9 6 6 8	地域づくり推進(基金活用)事業	地域協議会の運営。地域振興基金を活用し、ソフト事業を中心とした「地域づくり」の作成。地域協議会(支部含む)13地区の「地域づくり」ソフト事業の実施に対して補助金を交付。	まちづくり推進課	30,085	42,700	地域づくり事業数	154 事業
9 7 6 9	地域自治区の充実	制度とその必要性について啓発を行う。また、地域自治区内において、自らの地域は自らの手で作る本来の自治が形成されるよう講演会や研修を実施し、自ら現場で学ぶ機会を作る。	まちづくり推進課	4,598	5,061	参加活動人数	60,567 人
9 8 8 5	まちづくり拠点機能の確保	公民館や振興事務所(旧役場)が市民活動や地域活動の拠点となるよう職員を含め市民の意識を改善を図る。	まちづくり推進課	540	540		
1 0 1 9 8	岩村地域自治区事務経費	平成18年6月21日設立 会員167名	岩村振興課	3,974	3,974	事業参加延人数	3,282 人
1 0 2 0 1	山岡地域自治区事務経費	山岡町地域協議会事務局事務一式	山岡振興課	2,169	2,160	事業延参加者数	5,373 人
1 0 2 0 3	明智地域自治区事務経費	明智地域自治区運営事務	明智振興課	1,685	1,728	事業参加延人数	3,780 人
1 0 2 0 2	串原地域自治区事務経費	串原地域協議会事務局事務費 一式	串原振興課	2,442	2,461	会員数	20 人
1 0 2 0 0	上矢作地域自治区事務経費	上矢作地域協議会事務局事務一式。	上矢作振興課	1,749	1,782	事業参加延人数	300 人
(02)地域コミュニティーの充実							
9 6 6 6	地域集会施設整備補助事業	地域の集会施設における新築・増改築にかかる補助制度。事業費の30%以内補助で限度額は6百万円(新築、増築、改修について他に諸条件あり)。	まちづくり推進課	572	6,270	交付箇所数	1 自治会
9 7 3 2	地域コミュニティーの充実	恵那市自治連合会運営補助金交付。理事会、総会、研修等の事務事業運営のための助成。	まちづくり推進課	13,200	2,700	自治会加入率	77 %
9 7 7 3	恵那市地域の元気発信事業	恵那市地域自治区内の各種活動団体が創意・工夫し自主的に取り組むまちづくり活動のための拠点整備に対する補助事業。	まちづくり推進課	6,776	56,350		
1 0 0 5 0	市地域集会施設管理経費	恵那市市民の家は、市自治連合会と委託契約を結び、自治連合会は、シルバー人材センターに管理人を頼んでいる。他の施設については、地域の集会所として使用しているものと、市が集会施設の用途以外に利用している。	まちづくり推進課	0	0	市民の年間利用件数	0 件
9 8 5 3	過疎対策ソフト事業(基金)	過疎地域振興事業(ソフト分)当初52,100千円。(一部は基金積み立て等し、該当事業に充当していく。)→H24 57,200千円(財政力指数にて毎年変更)	ふるさと活力推進室	29,881	81	実地域人口	3,094 人

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通事 番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(03)市民による公益活動の充実							
9 5 7 5	NPO支援・育成事業	市民ボランティアや市民活動団体・NPOの活動の支援を行い、市民による公益活動、行政との協働事業の推進を図る。	まちづくり推進課	4,421	7,125	市内NPOの延べ件数	27 団体
9 5 7 6	まちづくり市民協会支援	住民主体による協働のまちづくりを進めるため、住民と行政との中間支援組織であるまちづくり市民協会の役割は重要であり、その活動と組織強化を推進する。	まちづくり推進課	4,597	4,597	まちづくり活動研修会参加者数	148 人
9 6 7 4	市民による公益活動の充実	行政職員と市民活動リーダーの理解度やスキルアップを図りながら、行政と市民との協働事業が多く提案され実施されやすい仕組み、協働提案型事業を推進する。	まちづくり推進課	1,660	1,350	助成団体数	11 団体
9 6 9 9	学校の教室開放の推進	大井小学校、恵那北小学校、恵那北中学校の教室開放。開放にかかる事務費と講座開設経費。	社会教育課	1,209	1,299	開放講座参加者数	2,861 人
9 7 1 5	まちづくり学習の推進事業	生涯学習出前講座をはじめとする学習機会の充実、生涯学習事例発表会による啓発 生涯学習推進会議・本部会・生涯学習相談業務。	社会教育課	2,811	2,800	講座参加者数	18,894 人
(04)広報広聴活動の充実							
9 7 1 9	広報えな発行业務	毎月1日、15日(12月は1日のみ)の月2回発行を基本として「広報えな」を市内に配布する。また、随時、告知放送、コミュニティ文字放送、CATV映像番組と連携した市政情報を紙面で提供する。	企画課	1,080	1,080	市民満足度	29 %
9 7 2 0	広聴活動事業	市政モニター15名を公募し、モニター会議、モニター通信による市民情報を収集すると共に「広報えな」に折込む広報直通便やインターネットメールによる市民からの意見又は中学生が市長と語る会などを通し市民意見を行政運営に反映させるための情報を収集する。	企画課	2,700	2,700	モニターからの回答件数	99 件
9 7 5 9	ウェブサイトによる情報提供	ウェブサイトは第二の市役所の窓口でもあり、適時性を活用した情報提供手段の中心的なものとして、情報の充実と活用を進める。	企画課	5,400	5,400	アクセス件数	41 万件
9 7 6 7	放送運営事業	一般的な放送について業者に委託。告知放送、文字情報の要綱、要領の整備。提供情報の審査、調整。委託制作番組についての検討。	企画課	11,076	11,076	自主放送番組	434 番組時間
9 6 6 5	地域懇談会の開催	市長、副市長、会計管理者、教育長及び各部長が地域へ出向き、地域自治体地域協議会の主催で懇談会を実施する。	まちづくり推進課	2901	3010	懇談会参加者数	1175 人
9 9 1 5	議会だより発行业務	市議会の活動を市民にお知らせする機関紙として発行している。発行回数：年4回(6/15、9/15、11/15、2/15各号)、発行部数：19,000部/回、発行方法：「広報えな」に折り込んで全戸配布。議案の審議結果の他、委員会の審査状況、一般質問の内容等を掲載。	議会事務局			発行部数	19,000 部
9 9 1 6	市議会等会議録作成業務	市議会の定例会、臨時会の議事等を記録した公文書として年4回、定例会開催後に作成し関係者等に配布する。なお、臨時会は直近の定例会と合わせて作成。また、会議録の作成と同時期に会議録検索システムのデータ変換を行い、インターネット上で公開する。	議会事務局			配布部数	80 部
(05)行政情報の提供							
1 0 0 4 6	法律相談事業	法律相談の開催(月/4回) 恵那会場(月/2回) 恵南会場(月/2回)	総務課	3,630	3,648	相談件数	217 件
9 9 2 5	恵那市統計書作成事業	恵那市の各分野にわたる統計資料を広く収録し、市勢の現状と推移を明らかにし、関係各方面への参考資料となるよう集約を進める。今後は市民又は利用者の声を聞き、見やすく使いやすい工夫を行う。	企画課	478	478	利用者数	600 人
9 9 2 6	指定統計調査(工業統計ほか)	国・県から委託された各種統計調査を実施(指導員・調査員の推薦、調査の実施、調査票の検査、県審査)	企画課	3,788	5,690	回収率	99 率

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通事番業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績
(01)男女共同参画プランの推進							
9 6 7 8	男女共同参画プラン推進事業	男女共同参画プランを推進するため、「男女(ひと)のわ」ネットワークと連携し、定年塾を開催して研修会、講演会、各地域での勉強会を実施する。またアドバイザーを設置して相談窓口の充実を図る。ワークライフバランスの推進については関係機関と連携して啓発を図る。	まちづくり推進課	1,540	1,791	参加人数	15人
(03)ワークライフバランスの推進							
9 8 5 0	ワークライフバランスの推進事業(男女共同参画プラン推進事業に)	「ワークライフバランス」の考え方の普及・定着を図るため、企業への働きかけや、啓発活動を行うとともに、庁内においてもノー残業デーの徹底を図ります。	まちづくり推進課	328	430	講演会	30人
(01)国際交流・多文化共生の推進							
9 6 7 7	国際交流・多文化共生の推進	国際交流協会と連携し、文化や料理、生活習慣をテーマに交流会を実施する。また、国際交流協会への助成を行い、市民レベルでの国際交流活動を活性化する。	まちづくり推進課	1,977	2,216	中・高生受け入れ者数	10人
9 8 3 1	モンゴル国友好活動事業	モンゴル国ホームステイ事業。日本モンゴル文化協会と上矢作モンゴル国友好協会交流事業。出前講座。文化交流。今後この友好関係を継承して、恵那市国際交流協会としてこの事業を実施できるよう検討を進める。	上矢作振興課	3,735	3,735	年間参加者	2,237
(02)国際化に対応できる人づくり・まちづくり							
9 7 6 8	国際化に対応できる人づくり・まちづくり	恵那市国際交流協会が行う中学生海外派遣事業への助成を図る。	まちづくり推進課	3,744	3,724	海外派遣人数	20
(03)都市・地域間交流の推進							
9 6 3 1	地域間交流推進事業	産業や文化、観光などの関連性を生かした地域間交流を引き続き推進する。また、関係部署と連携を図りながら市内の地域間交流を推進する。	まちづくり推進課	796	975	交流イベント参加数	172人
1 0 2 1 5	岩村地域交流事業	[ゆかりの郷交流事業]0円 [修善寺交流事業]230,000円 [知多市臨海学校事業] 0円	岩村振興課	1,327	1,157	交流会参加者数	75
(04)市内地域間交流の推進							
9 5 9 7	歴史と文化のまちづくり事業	新恵那市としての一体感を醸成する恵那市再発見事業。地域の歴史や地域資源を市民全員が認識し、点在する色々な地域資源を生かすとともに連携させるため、市民協働による体制で歴史講座や現地研修を行う。「恵那市をしるまい会」の開催。	まちづくり推進課	307	270	講座参加者数	人
(01)適正な行政経営							
1 0 0 4 4	例規集管理経費	市議会の招集及び議案の作成、例規の公布、その他要綱等の告示、発令等の行政事務。市議会の招集回数 定例会年4回、臨時会	総務課	2,692	3,683	例規等公布件数	157件
1 0 0 4 5	職員福利厚生事業費	人間ドック受診者に対する助成	総務課	2,282	2,600	受診率	89%
1 0 7 0 4	一般職員研修事業費	一般研修、実務研修、専門研修、教養研修、OA研修、派遣研修、自己開発研修、通信教育、その他	総務課	9,082		延研修日数	188日
9 5 5 9	恵那市公有財産台帳統合整備事業	公有財産の有効活用等のため、売却可能資産から優先して財産台帳を整備する。平成20年度:売却可能な財産(普通財産)の調査と時価評価。平成21年度:行政財産の調査と用途廃止および廃止予定の財産の情報精査。平成22年度:その他の財産の調査と情報整備。平成23年度以降:情報更新。	財務課	2,610		未利用財産面積	km ²

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績	
9808	恵那市役所庁舎新館建設事業	平成23年度:調査・敷地の確定。平成24年:第2庁舎事務室移転、第2庁舎取り壊し、庁舎新館基本設計及び詳細設計。平成25年度:庁舎新館本体工事及び設備工事。平成26年度:事務室移転、会議棟改修、保健センター移転解体、付帯工事。	財務課	41,766				
9997	庁舎保守管理等委託経費	庁舎電話交換業務、庁舎清掃業務、庁舎宿日直業務他12の業務委託。本庁舎S47建設、第2庁舎S63改築H24解体、第3庁舎H17年建設	財務課	24,485		職員満足度		%
9998	庁舎管理経費	恵那市役所庁舎に係る水道光熱費、電話代及びコピー料金の支払い事務。必要に応じ定期的に対象課への振替を行う。	財務課	46,977	2,970	窓口来訪者満足度		%
10193	契約管理事務経費	契約管理にかかる一切の事務(契約管理システム経費及び県システムへの分担金)	財務課	3,702				
9626	固定資産支援システム(統合型GIS)構築事業	固定資産情報(固定資産支援システム)を基に地理情報を整備し、固定資産税の賦課に活用する。また、将来的には全庁的に活用を図る。	税務課	11,751	21,244	家屋調査棟数	235	棟
9664	行政評価制度の構築	行政評価として位置づけた約600事業について、総点検をかける。事業に対し効率や便益、活動指標や成果指標を用いた分析を行うとともに、広く市民にその成果を知ってもらうために公表する。また、市民評価を導入することにより透明性や客観性を高めることとしている。	企画課	4,040	4,040	改革改善事業数	75	件
9764	恵那市総合計画進行管理事務	総合計画推進市民委員会を設置し、総合計画(施策)の進行管理を実施。毎年各部より実施計画の見直しについてヒアリングを実施し、実施計画のローリングを行う。	企画課	5,561	9,007	「めざそう値」向上率	54	%
9765	行財政改革推進経費	人口減少社会や地方分権の時代に対応し、自立と自己決定により、将来にわたって安定的に行政サービスを提供し続けられる自治体経営を目指すため、行財政改革大綱及び行動計画の策定と進行管理を行う。	企画課	3,040	3,368	経常収支比率(n-1)	82	%
9924	広域行政推進事務	介護保険制度に係る認定審査事務と障がい認定審査事務の管理及び執行その他広域行政の推進。	企画課	1,227	1,223	介護審査件数(恵那市分)	2,762	件
10130	辺地計画進行管理経費	辺地計画に基づき各種事業を実施。新規総合整備計画の策定。辺地対策債の活用。	企画課	162	162	辺地数	10	
10216	国土利用計画進行管理経費	全国の区域について定める国土利用計画(全体計画)、岐阜県の区域について定める国土利用計画(岐阜県計画)を基本とし、総合計画の基本構想と整合性を図りながら、土地利用の基本方向を定めている。	企画課	172	162	構成比(農用地)	7	%
10251	総合計画管理システム更新事業	財務会計システムに連携したシステムの整備	企画課	1,620	3,006			
9825	笠置コミュニティセンター・振興事務所統合事業	笠置コミュニティセンターを増築し、笠置振興事務所を入れて、複合施設とする。	まちづくり推進課	135	135			
9889	恵南地区振興事務所宿日直体制整備	恵南地区の市民サービスの低下とならないように、振興事務所の宿日直体制の効率化を行う。	まちづくり推進課	135	135			
10048	財産区運営経費	中野財産区については、議会の開催、財産管理、その他事務全般を本庁にて実施。他の財産区については、議会開催、一部事務を除き、当該財産区議員にて実施。財産区の主な事業としては、財産区の財産管理。	まちづくり推進課	270	270	財産区数	11	団体

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通 事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
1 0 0 4 9	恵那地域振興事務所維持管理経費	市役所業務の一部を、各振興事務所にて実施。	まちづくり 推進課	1,128	1,247	窓口来訪 者満足度		%
1 0 0 2 8	戸籍住民基本台帳事務	戸籍・住民異動・印鑑登録・外国人登録・埋火葬許可等の届出受付及び各種証明書の発行。また、各振興事務所とのネットワークにより住民サービスの提供を実施。	市民課	86,935	93,073	証明書発 行件数	72,322	件
1 0 0 2 9	住民基本台帳ネット ワークシステム事務経 費	住民票の広域交付、付記転出、住民基本台帳カードの交付及び公的個人認証による電子証明書の作成を行っている。	市民課	4,869	4,076	証明書発 行件数	26	件
9 9 4 5	岩村振興事務所維持管 理経費	■庁舎の維持管理 延床面積 3,549.28㎡ 内訳 (地階568.11㎡ 1F1,467.31㎡ 2F 1,129.38㎡ 塔屋 1F48.24㎡ 塔屋2F48.24㎡ 車庫208.00㎡ 消防器 庫80.00㎡) ■公用車管理 9台 ■一般事務経費	岩村振興 課	31,627	23,124	窓口来訪 者満足度	93	%
9 9 4 6	いわむら町まちづくり実 行委員会活動補助事業	いわむら城址薪能実行委員会への助成、支援	岩村振興 課	2,000	2,000	ボラン ティア参 加者	0	人
1 0 0 0 1	山岡振興事務所維持管 理経費	振興事務所施設の維持管理及び一般管理費。無 料法律相談、行政相談、人権相談	山岡振興 課	14,008	7,193	窓口来訪 者満足度	92	%
1 0 1 6 5	山岡地域活性化振興事 業	NPO「まちづくり山岡」への支援、女性政策の推 進	山岡振興 課	3,152	3,238	各種イベ ント延参 加者数	4,016	人
1 0 2 5 6	公の施設の移譲と廃止 (山岡振興事務所)	委譲又は廃止する施設＝介護予防拠点施設(ひ まわり会館、なもなも会館、さくら会館、花の木会 館)、東原農業センター、農村婦人の家、田代集 落農事集会所、公孫樹会館、やすらぎの里、農村 広場、上山田コミュニティセンター、爪切地蔵ふれあい会 館、農業気象情報高度化施設、地域センター、ふ れあいパーク、2000年公園、向山会館	山岡振興 課	9,127	16,278	施設利用 者	4,896	人
1 0 0 7 5	明智振興事務所維持管 理経費	・振興事務所施設の維持管理及び一般管理費 ・無料法律相談、行政相談、人権相談	明智振興 課	10,059	10,543	窓口来訪 者満足度	97	%
1 0 0 7 6	明智地域活性化振興事 業	かえで祭実行委員会、大正村ウオーキング大会 実行委員会、明智町体育振興会、わんぱく相撲 実行委員会へ補助金を交付。	明智振興 課	6,623	6,624			
9 9 6 0	串原振興事務所維持管 理経費	税、戸籍等窓口業務・地域自治・商工観光等の支 援・情報の提供・防災・地籍調査・市有財産の管 理・振興事務所施設の維持管理・公用車の維持 管理・し尿処理受付等、振興事務所事務の総括	串原振興 課	5,456	4,720	窓口来訪 者満足度	92	%
9 9 6 1	串原地域活性化振興事 業	平成24年度はふるさと祭り実行委員会補助金438 千円、さくら祭り実行委員会補助金68千円、花飾 り事業236千円、運動会28千円の計770千円の補 助を行なった。	串原振興 課	4,820	4,820	各種イベ ント延参 加者数	2,589	人
9 9 0 7	上矢作地域活性化振興 事業	福寿草自生地保護及びイベント、ふるさとまつり、 福寿まつり、運動会、施設管理、各イベント事務 局	上矢作振 興課	4,539	4,716	上矢作地 域来訪者 数	50,000	人
1 0 0 3 7	上矢作振興事務所維持 管理経費	財産管理(私有地、庁舎、車両、備品等)、防災、 広報、振興事務の総括	上矢作振 興課	11,956	12,034	窓口来訪 者満足度	92	%

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通事業番号	事業名	事業概要	担当課名	H24年度事業見込	H25年度予算額	成果指標名	24年度実績	
9929	例月監査資料及び決算書作成経費	例月出納検査については、資料を作成し監査委員に提出して監査を受ける。決算については、法令に定める書類(各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書)を作成して市長に提出する。備品台帳の整備を行う。	会計課	6,097	5,832	一般会計・特別会計の歳入額	43,301	百万円
9822	恵那市議会議場音響・議会中継整備事業	議会音響システム・カメラ設備の維持管理。議会中継、ケーブルテレビ録画放送。	議会事務局			ウェブ中継アクセス件数		年間件数
9952	政務調査費	当該会派の所属議員数に月額4,000円を乗じた額を、毎年度12月分一括して各会派に交付する。会派は使途基準に従って使用し、収支報告書を提出する。なお、残額については返還しなくてはならない。	議会事務局		0	議員発案件数		9件
9953	市議会運営業務	定例会は条例の規定に基づき年4回開催。議会運営委員会は必要に応じて随時開催。議員報酬・期末手当は条例に基づき所定の額を支給。諸団体負担金は各団体の規約に基づき支出する。	議会事務局			審議議案数		164件
9954	常任委員会運営業務	本会議における委員会付託事件審査のほか、所管に該当する事項の調査研究を行う。また、先進地視察として通常3日間の日程で行政視察を実施している。	議会事務局			開催日数		日
10196	特別委員会運営業務	リニア停車駅誘致対策特別委員会、瑞浪恵那道路促進対策特別委員会、病院医療対策特別委員会、広報広聴特別委員会を設置し、諸問題の調査研究、要望活動、先進地視察等を行う。決算特別委員会、特別委員会までいかない、検討会議も設置している。	議会事務局			開催日数		日
10146	公平委員会経費	公平委員会開催事務、職員団体の登録受付事務、不服申立て処理事務、各種会議研修会の参加、公平委員会会計処理。	公平委員会	897	1,068	審査件数		0件
10148	選挙管理委員会事務	選挙管理委員会開催事務、議案作成事務、告示行為、定時登録関係事務、農業委員会委員選挙人名簿事務、選挙人名簿の閲覧事務、検察審査員候補者予定者の選定事務、裁判員候補者予定者の選定事務、選挙管理委員会会計処理。市長・市議会議員、衆・参議院議員、県知事、財産区議員及びえな土地改良区総代の各選挙事務。	選挙管理委員会事務局	11,865	12,404	選挙人名簿更新数		7回
10150	選挙啓発事務	啓発事業に関すること、明るい選挙啓発ポスター作品募集事務。	選挙管理委員会事務局	708	734	投票率		65%
(02)健全な財政経営								
10177	税務事務一般(口座振替推進事業)	毎年、市税賦課時点にて口座振替の納付を促進するよう納付書に納期一覧表を同封、又訪問時に口座振替を奨めている。固定資産税・市県民税(普徴)・軽自動車税の3税目で実施しているが、全体加入率の増減はあまりない。	税務課	1,073	1,073	口座振替件数	35,871	件
10178	市民税賦課徴収費(市民税課税事務)	提出された課税資料(給与支払報告書、確定申告書、住民税申告書等)を基に、公平で適正な住民税の賦課を行う。課税計算等は全て電算化済。当初課税後、税額変更、徴収方法の変更、過年度課税額の変更処理を随時行っている。	税務課	47,538	40,744	収納額に占める徴税コストの割合		2%
10179	市民税賦課徴収費(法人市民税課税事務)	法人より提出された申告書の内容を確認、システムに入力して課税している。景気の動向を把握し、各種情報を分析することにより適切な税収確保に努める。	税務課	3,104	3,085	収納額に占める徴税コストの割合		1%
10180	軽自動車税賦課(軽自動車税課税事務)	恵那市を主たる定置場所とする軽自動車、原動機付自転車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車等の所有者又は使用者に対して、4月1日を賦課期日とし賦課をする。電算による登録変更、廃車等の異動処理を行う。	税務課	3,642	4,381	収納額に占める徴税コストの割合		3%

第6節 健全で心の通った協働のまち(市民参画)

通事 番 業	事業名	事業概要	担当課名	H24年度 事業見込	H25年度 予算額	成果 指標名	24年度実績	
1 0 1 8 1	固定資産税賦課(固定 資産税・都市計画税課 税事務)土地	恵那市全域の土地の利用状況を把握し、用途に 応じた適切な地目認定と、不動産鑑定士による鑑 定評価の額を参考にした適正な固定資産税評価 額の付設。負担水準等の調整措置の的確な反映 による税額の算出。	税務課	31,609	27,587	調定税額 (固定)	926,217	千円
1 0 1 8 2	固定資産税賦課(固定 資産税・都市計画税課 税事務)家屋	市内に新增築される全ての課税対象家屋を把握 調査し、既存家屋の在否を把握する。新規登録 以外の対象については原則として3年毎に再評価 (評価替え)を行う。	税務課	34,756	28,214	調定額 (固定)	1,344,872	千円
1 0 1 8 3	固定資産税賦課(償却 資産課税事務)	事業用の構築物、輸送機、備品等のうち、自動車 税などの課税対象となっているものを除く資産 について申告を受け、課税基準を定め、固定資産 税を賦課する。	税務課	7,154	6,153	調定税額	1,056,424	千円
1 0 1 8 4	固定資産税評価替事務	恵那市全域の土地家屋につき用途に応じた固定 資産評価額の適正な見直しを3年毎に行う。	税務課	13,212	22,489	路線拡大 範囲	602	ha
1 0 0 4 0	過疎計画進行管理経費	過疎地域自立促進特別措置法に基づき、恵那市 過疎計画をH22に策定した。過疎計画掲載事業に は過疎債を充当することができる。そのため、定 期的にローリングするなど財政や事業実施課との 連携が必要。	企画課	540	540	交流人口	466	千人
1 0 0 4 1	電源立地交付金推進経 費	交付金限度額は、年額水力分4,178万円(H23年 度以降減額)超深地層分約32,385万円(各年度 変動)が交付され、対象事業の申請等の事務手 続きを行う。充当率(10/10)	企画課	30	30	交付金	365,630	千円
9 9 2 7	公金の収納、支出、審 査事務	歳入事務については、指定金融機関を経由して 納付されます。この納付書を歳入科目別に仕分 けし、合計金額の確認等の処理を行っています。 歳出事務については、各課から提出される支出 負担行為及び支出命令書等の審査、支払等の処 理。所得税の徴収、納付、年末調整(職員以外の 者)、法定調書の作成・報告。	会計課	22440	21060	支出伝票 件数	42	千件
9 9 2 8	資金の管理運用事務	資金を確実に有利な方法で保管するとともに、毎 日の資金収支状況や中短期的な資金収支計画 により余裕金を一時的に定期預金により効率よく 資金運用する。また、資金収支計画により一時借 入金を必要最小限に抑える。	会計課	2805	2592	歳計現金 運用受取 利子	2,724	千円
1 0 1 4 7	監査事務事業	例月出納検査事務、定期監査、行政監査、決算 審査、財政援助団体等の監査、監査事務局会計 処理。	監査委員 事務局	14288	14312	改善勧告 等指摘件 数	27	件

行政提案事業

資料 No 4

No	担当課	事業名	事業概要	選定理由	基本目標	平成24年度 総事業費 (A) (千円)	対象人数 対象箇所数等 (B)		A/B× 1千円 (円)
1	高齢福祉課	敬老事業	各自治連合会が主催する敬老会事業に対し対象者(77歳以上老人)一人当たり900円の負担金交付。また、満年齢88歳、99歳、100歳以上の高齢者に対し祝金を支給。H25予算1,090万。	お祝い金の単価を下げるなど経費の削減に努めているが、高齢化が進む中で敬老事業のあり方について、市民の意見を取り入れたい	1. 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)	12,809	77歳以上人口	8,006	1,600
2	健康推進課	健康祭・歯のフェスティバル開催事業	イベントを開催し、栄養・運動・健康チェック・介護・福祉関係の体験・PRを行う。	市民の健康づくりや介護・福祉の啓発には有意義な催しであるが、イベント内容など市民の意見を取り入れたい事業	1. 健やかで若さあふれる元気なまち(健康・福祉)	5,076	参加人数	2,600	1,952
3	上下水道課	給水装置及び水洗便所改造利子補給事業	対象事業にかかる融資利用者に対する利子補給	民間金融機関の金利が高いときは下水道加入促進に有効な事業であるが、金利が低いときは有効な手段となりえない。事業内容の検証を行い、市民の意見を取り入れたい	2. 豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)	649	決定件数	9	72
4	消防課	ヘリポート整備事業	13地区に専用ヘリポートを1箇所整備を計画し、舗装した緊急離着場がない地域から優先して整備する。	市民の生命、身体を守るため必要な事業であり、市民の意見を取り入れたい	2. 豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境)	2,851	整備箇所	1	2,851,000
5	建設課	みんなのみち愛護事業	地域の道路の草刈・側溝清掃等を年間を通じて2回以上、作業延長が300m以上を実施する自治会・老人クラブ等の団体に対し、100m当たり2,000円の補助(国県道は100m当たり1,000円)交付する。	市民との協働事業であり、検証を行い市民の意見を取り入れ、さらに推進を図りたい。	3. 快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤)	7,251	実施団体	143	50,706
							参加人数	9,438	768

行政提案事業

資料 No 4

No	担当課	事業名	事業概要	選定理由	基本目標	平成24年度 総事業費 (A) (千円)	対象人数 対象箇所数等 (B)		A/B× 1千円 (円)
6	商工観光課	勤労者融資事業	生活資金、住宅資金を東海労働金庫へ預託しその預託額のそれぞれ2倍を限度として勤労者に融資する。H25予算4,000万	融資件数は1桁で推移しており、低金利時代である。事業内容の検証を行い、市民の意見を取り入れたい	4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち (産業振興)	40,000	融資件数	1	
							融資額	920	
7	上矢作振興事務所	林業センター維持管理経費	農林業の振興を推進するための協業活動施設 (恵那市上矢作町林業センター) の維持管理経費	利用者が限定されており、センターの運営方法等を含め検討が必要。	4. 活力と創造性あふれる魅力あるまち (産業振興)	1,751	利用者数	3,816	459
							利用件数	331	5,290
8	教育総務	教員住宅維持管理経費	恵那市教職員住宅 12棟55戸 H25予算1,984千円	市街地及びその周辺においては、賃貸物件等があり、教員住宅に代わる物件がある。公有財産の有効活用を図るため、市民の意見を取り入れたい	5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち (教育・文化)	13,624	住宅戸数	53戸	257,057
							入居者数	33人	412,848
							入居率	62%	
9	文化課	おおわご遺跡資料館維持管理経費	おおわご資料館及び阿木川ダム下公園の樹木とテニスコートの維持管理一式	入館者の増が見込めず、また付属施設の利用度も低く、管理運営方法について検討。	5. 思いやりと文化を育む人づくりのまち (教育・文化)	1,259	入館者	0人	
							テニスコート利用回数	13回	96,846
							合計利用回数	13回	96,846
10	まちづくり推進課	地域間交流推進事業	産業や文化、観光などの関連性を活かした地域間交流を引き続き推進する。また、関係部署と連携を図りながら市内の地域間交流を推進する。	各地域で市民・地域レベルでの地域間交流事業について、市民の意見を取り入れたい事業。	6. 健全で心の通った協働のまち (市民参画)	796	交流市民	172人	4,628
	岩村振興事務所	岩村地域交流事業	「ゆかりの郷交流事業」0円 「修善寺交流事業」230,000円 「知多市臨海学校事業」0円	地域の市民による交流事業であり、事業の内容等、市民の意見を取り入れたい事業。	6. 健全で心の通った協働のまち (市民参画)	1,327	参加者数	75人	17,693
							事業数	1	1,327,000